

公益法人等の経営状況説明書

令和 8 年 8 月 2 4 日

砺波市議会 8 月定例会

公益法人等の経営状況説明書目次

公益法人等の経営状況について……………	1
1 砺波市土地開発公社……………	2
2 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団……………	1 2
3 公益財団法人砺波市スポーツ協会……………	7 5

公益法人等の経営状況について

地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２４３条の３第２項の規定により、下記の公益法人等の経営状況について、別紙のとおり提出する。

記

- １ 砺波市土地開発公社
- ２ 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団
- ３ 公益財団法人砺波市スポーツ協会

令和８年８月２４日 提 出

砺波市長 夏 野 修

1 砺波市土地開発公社

令和8年度砺波市土地開発公社事業計画

1 附帯等事業

区 分	面 積	収入予定額	説 明
保有土地賃貸事業	m ² 2,925.95	千円 8,462	国土交通省利賀ダム工事 事務所敷地
	167.58	38	東町商店街駐車場敷地
	231.49	78	駅前商店街駐車場敷地
計		8,578	

令和8年度砺波市土地開発公社予算

(総則)

第1条 令和8年度砺波市土地開発公社の予算は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款 事業収益		8,578千円
第1項 公有地取得事業収益		0千円
第2項 附帯等事業収益		8,578千円
第2款 事業外収益		201千円
第1項 受取利息		198千円
第2項 雑収益		3千円
収 入 合 計		8,779千円
支 出		
第1款 事業原価		10千円
第1項 公有地取得事業原価		0千円
第2項 附帯等事業原価		10千円
第2款 販売費及び一般管理費		82千円
第1項 販売費及び一般管理費		82千円
支 出 合 計		92千円
(収益的収入支出差引額)		8,687千円)

(長期借入金)

第3条 長期借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予算の弾力運用)

第4条 業務量の増加により、業務のため直接必要な経費に不足が生じたときは、支出の予定額を超えて、当該業務量の増加により増加する収入に相当する金額を当該経費に使用することができる。

令和8年度砺波市土地開発公社 資金計画

(単位：千円)

区 分	当 年 度 予 定 額	前 年 度 見 込 額	増 減
受入資金			
1 公有地取得事業収益	0	0	0
2 附帯等事業収益	8,578	8,578	0
3 事業外収益	201	9	192
(1) 受取利息	198	6	192
(2) 雑収益	3	3	0
4 借入金	0	0	0
(1) 長期借入金	0	0	0
(2) 短期借入金	0	0	0
5 前年度繰越金	164,270	155,585	8,685
受入資金合計	173,049	164,172	8,877
支払資金			
1 公有地取得事業費	0	0	0
2 附帯等事業費	10	10	0
3 借入金償還金	0	0	0
(1) 長期借入金償還金	0	0	0
(2) 短期借入金償還金	0	0	0
4 支払利息	0	0	0
5 販売費及び一般管理費	82	82	0
6 前年度未払金	0	0	0
支払資金合計	92	92	0
受入資金支払資金差引	172,957	164,080	8,877

令和7年度 砺波市土地開発公社 事業報告書

1 事業の概況

令和7年度砺波市土地開発公社事業計画に基づき、保有土地附帯事業として賃貸事業を実施しました。

(1)土地処分事業

処 分 土 地 名	面積(㎡)	金額(円)
—	—	—
合 計		—

(2)保有土地附帯事業

事 業 名	面積(㎡)	金額(円)
太郎丸中央土地区画整理事業用地（太郎丸一丁目）賃貸事業	2,925.95	8,461,836
出町土地区画整理事業用地（本町）賃貸事業	167.58	38,280
出町土地区画整理事業用地（表町）賃貸事業	231.49	77,640
合 計		8,577,756

令和7年度 砺波市土地開発公社 収支決算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

1 収益の収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額			決 算 額 ②	差 異 (② - ①)	備 考
	当 初	補 正	合 計 ①			
第1款 事業収益	8,578,000	0	8,578,000	8,577,756	△ 244	
第1項 公有地取得事業収益	0	0	0	0	0	
第2項 附帯等事業収益	8,578,000	0	8,578,000	8,577,756	△ 244	
第2款 事業外収益	9,000	0	9,000	44,252	35,252	
第1項 受取利息	6,000	0	6,000	41,052	35,052	
第2項 雑収益	3,000	0	3,000	3,200	200	
合 計	8,587,000	0	8,587,000	8,622,008	35,008	

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額			決 算 額 ②	差 異 (② - ①)	備 考
	当 初	補 正	合 計 ①			
第1款 事業原価	10,000	0	10,000	9,800	△ 200	
第1項 公有地取得事業原価	0	0	0	0	0	
第2項 附帯等事業原価	10,000	0	10,000	9,800	△ 200	
第2款 販売費及び一般管理費	82,000	0	82,000	57,430	△ 24,570	
第1項 販売費及び一般管理費	82,000	0	82,000	57,430	△ 24,570	
旅費	56,000	0	56,000	56,000	0	
需用費	24,000	0	24,000	0	△ 24,000	
役務費	2,000	0	2,000	1,430	△ 570	
合 計	92,000	0	92,000	67,230	△ 24,770	

貸借対照表

(令和8年3月31日)

砺波市土地開発公社

(単位：円)

資産の部		
1 流動資産		
(1) 現金及び預金	109,141,184	
(2) 事業未収金	4,230,918	
(3) 公有用地	40,177,163	
(4) 代行用地	258,571,493	
(5) 未収収益	<u>0</u>	
流動資産合計		412,120,758
2 固定資産		
(1) 投資その他の資産	<u>60,000,000</u>	
固定資産合計		<u>60,000,000</u>
資産合計		<u><u>472,120,758</u></u>
負債の部		
1 流動負債		
(1) 短期借入金	0	
(2) 未払費用	<u>0</u>	
流動負債合計		0
2 固定負債		
(1) 長期借入金	<u>0</u>	
固定負債合計		<u>0</u>
負債合計		<u><u>0</u></u>
資本の部		
1 資本金		
(1) 基本財産	<u>5,000,000</u>	
資本金合計		5,000,000
2 準備金		
(1) 前期繰越準備金	458,565,980	
(2) 当期純利益	<u>8,554,778</u>	
準備金合計		<u>467,120,758</u>
資本合計		<u>472,120,758</u>
負債・資本合計		<u><u>472,120,758</u></u>

損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

砺波市土地開発公社

(単位：円)

1	事業収益		
(1)	公有地取得事業収益	0	
(2)	附帯等事業収益	<u>8,577,756</u>	8,577,756
2	事業原価		
(1)	公有地取得事業原価	0	
(2)	附帯等事業原価	<u>9,800</u>	<u>9,800</u>
	事業総利益		8,567,956
3	販売費及び一般管理費		<u>57,430</u>
	事業利益		8,510,526
4	事業外収益		
(1)	受取利息	41,052	
(2)	雑収益	<u>3,200</u>	44,252
5	事業外費用		<u>0</u>
	経常利益		8,554,778
6	特別利益		0
7	特別損失		<u>0</u>
	当期純利益		<u><u>8,554,778</u></u>

キャッシュフロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

砺波市土地開発公社

(単位：円)

1	事業活動によるキャッシュフロー	
	公有地取得事業及び開発事業用地取得事業収入	0
	土地造成事業収入	0
	附帯等事業収入	8,577,756
	その他事業収入	3,200
	補助金等収入	0
	公有地取得事業及び開発事業用地取得事業支出	0
	土地造成事業支出	0
	附帯等事業支出	△9,800
	その他事業支出	0
	人件費支出	0
	その他の業務支出	△57,430
	小計	8,513,726
	利息の受取額	41,052
	利息の支払額	0
	事業活動によるキャッシュフロー	8,554,778
2	投資活動によるキャッシュフロー	
	定期預金の預入による支出	0
	定期預金の満期による収入	10,000,000
	有形固定資産の取得による支出	0
	有形固定資産の売却による収入	0
	投資活動によるキャッシュフロー	10,000,000
3	財務活動によるキャッシュフロー	
	短期借入れによる収入	0
	短期借入金の返済による支出	0
	長期借入れによる収入	0
	長期借入金の返済による支出	0
	公社債の発行による収入	0
	公社債の償還による支出	0
	金銭出資の受入による収入	0
	財務活動によるキャッシュフロー	0
	現金及び現金同等物増減額	18,554,778
	現金及び現金同等物期首残高	90,586,406
	現金及び現金同等物期末残高	109,141,184

財産目録

(令和8年3月31日)

砺波市土地開発公社

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
資産の部		
1 流動資産		
(1) 現金及び預金	109,141,184	北陸銀行砺波支店 109,141,184
(2) 事業未収金	4,230,918	
(3) 公有用地	40,177,163	
(4) 代行用地	258,571,493	
2 固定資産		
(1) 投資その他の資産	60,000,000	長期定期預金 (資本金5,000,000円含む) 60,000,000
資産合計	472,120,758	
負債の部		
1 流動負債		
(1) 短期借入金	0	
(2) 未払費用	0	
2 固定負債		
(1) 長期借入金	0	
負債合計	0	
正味財産	472,120,758	

2 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団

■定款第3条に定める目的

この法人は、砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりとところ豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

■令和8年度事業運営方針

(1) はじめに

当財団は、平成26年4月に砺波市文化振興会と砺波市花と緑の財団が合併し、砺波市花と緑と文化の財団となり、砺波市文化会館をはじめチューリップ四季彩館などの9施設の指定管理を受託した。平成28年度からとなみ散居村ミュージアムを加えた10施設の指定管理を受託していたが、令和5年度末に松村外次郎記念庄川美術館及び庄川水資料館が廃止されたことから、現在は8施設の指定管理を受託し、施設の適正管理と有効活用を図るとともに、文化芸術や緑花活動の振興、散居景観の保全等を行うほか、様々な事業を展開して地域の振興に努める。なお、令和8年度末をもって、富山県花総合センターは廃止されるため、同センターは通常業務と並行して、閉園の準備を進めるものである。

(2) 施設管理

砺波市等の公共施設を管理するに当たっては、適正な維持管理を行い施設の長寿命化に努める一方、経費の節減を図りながら、管理者にとってのスケールメリットが高められるよう多様な施設が有機的に連携するとともに、様々な情報媒体を活用した広報活動を積極的に進める。

(3) 文化芸術の振興

砺波市文化会館においては、オリジナルミュージカルの開催、吹奏楽の技術向上支援、小中学生を対象とした合唱ワークショップの開催、映画上映及び有名アーティストを招聘したコンサート公演等の主催事業の企画及び共催事業の実施により芸術文化の振興を図る。

砺波市美術館においては、「2026 となみチューリップフェア特別展「たじまゆきひこ展」を春に開催するほか、夏には「中学生清流展」秋には「かたわらには、いつもネコ展」を実施する。子供たちに美術の面白さを育む「子どもの造形アトリエ」など、多様な企画及びアトリエ活動により魅力ある施設運営に努める。

庄川生涯学習センターにおいては、落語会を開催するなど、興味深い企画を行う。

(4) 緑花活動の振興

チューリップ四季彩館と富山県花総合センターにおいては、様々な企画展を開催して「花のまち 砺波」を積極的にPRしていくことに加え、多様な講座や講演会を開催して市民の緑花意識の高揚を図る。また、チューリップフェアにおいては、「想いをつなぐ となみ花物語」をテーマに、来場者や市民の皆さんの想いを受け継ぎ未来へ繋げていきたいという願いを込め、第75回フェアならではの会場づくりを行う。

(5) 散居景観の保全及び情報発信

となみ散居村ミュージアムにおいては、となみ野田園空間博物館推進協議会と連携して、砺波平野の全国最大級の散居村を広く紹介する講座活動、資料物品作成を行うほか、国指定重要有形民俗文化財の「砺波の生活・生産用具」等の展示及び関連する写真展または企画展の開催により、散居景観の固有な特色の情報発信や保全活動を積極的に行う。

1 公益目的事業 1

(1) 砺波市文化会館事業

① 参加協働型事業

地域の人々が積極的に文化活動に参加、体験、創造することにより、地域の文化活動の拡大振興とレベルアップを図る。

事業	吹奏楽振興事業
期 日	令和8年4月～令和9年3月
内 容	砺波地域の小学生、中学生、高校生の吹奏楽団体を対象とした楽器メンテナンス講習会の開催や、吹奏楽の全体的なレベルアップのための合奏講習会、楽器講習会等の開催支援を行う。
講 師 等	山崎昌平先生、萩谷克己先生 他
参加予定数	講座参加予定数 延べ約 1,000 人
事業	合唱振興事業
期 日	令和8年7月～12月
内 容	「となみのジュニア合唱団」の継続した活動を行う。ワークショップを月2回程度開催し、子どもたちが合唱する楽しさや喜びを体験する機会とするとともに、合唱の基本や技術、気持ちを表現する方法を学ぶ。
参 加 者	市内及び近隣の小・中学生の公募参加者
参加予定数	参加予定数 約 15 人
事業	オリジナルミュージカル「演目未定」
期 日	令和9年3月
内 容	となみミュージカルキッズの活動を支援し、脚本、音楽、舞台装置、衣装などを市民と協働して創るオリジナル作品のミュージカル公演を開催する。これまでの経験と実績を生かし、継続した活動を行う。
出演予定	となみミュージカルキッズ、一般協力者
目標入場者数	1,600 人（2回公演）

② 普及・鑑賞型事業

優れた芸術文化を提供するとともに身近なジャンルの催し物を開催し、文化を楽しめる機会を拡充することにより地域の芸術文化の裾野の拡大、振興を図る。

事業	コンサート・演劇公演（3公演開催予定）
期 日	調整中
内 容	コンサートや演奏会、演劇等、全国的にも有名なアーティストによる公演を開催し、市民に高いレベルのステージを鑑賞する機会を提供するとともに、市内外からの誘客を図る。
出演予定	調整中
目標入場者数	各 1,000 人
事業	ホールシネマ・イン・富山
期 日	令和8年8月
内 容	富山県公立文化ホールネットワーク公演事業として富山県ゆかりの映画作品を上映し郷土に親しみを持っていただくとともに、幅広い年齢層が楽しめる映画を上映する。
上映予定	調整中
目標入場者数	300 人

③ 共催事業

文化事業を推進する文化団体や法人等の事業に共催し、地域の文化振興を図る。

事業	チューリップフェア「ナゾトキアドベンチャー」
期 日	令和8年4月22日（水）～5月5日（火・祝）
内 容	フェアで過去4回人気を集めた体験型イベントを引続き開催。毎年違う趣向を凝らした謎解きで、大人から子どもまで楽しみながらフェア会場内を散策してもらう。
目標参加者数	8,000 人
事業	チューリップフェア「京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会」
期 日	令和8年5月5日（火・祝）
内 容	昨年好評であった演奏会を継続して開催する。全日本マーチングコンテストで5年連続の金賞を獲得し、国内のみならず国外でも高い評価を受けるマーチングパフォーマンスとステージ演奏を、チューリップステージと文化会館大ホールの2ステージで開催する。
出演予定	京都橘高等学校吹奏楽部
事業	NHK全国学校音楽コンクール富山県コンクール
期 日	令和8年8月6日（木）
内 容	NHK全国学校音楽コンクールは、合唱を通じて感情豊かな心や音楽性を養うことを目的に例年NHKが開催しており、東海北陸ブロックコンクールへの進出を決める富山県コンクールをNHK富山放送局との共催で行う。
事業	コンサート・演劇公演（2公演開催予定）
期 日	調整中
内 容	市民が多彩な芸術文化にふれる機会を創出するため、コンサートや演劇の公演を民間事業者との共催で行う。
目標入場者数	各 1,000 人

④ 市民文化交流事業

市民が広く交流を行う事業や、砺波市文化協会が行う安城文化協会等との文化交流を支援する。

事業	チューリップ公園 KIRAKIRAミッション
期 日	令和8年12月
内 容	「チューリップ公園 KIRAKIRAミッション」の開催に合わせて、文化会館前庭に光のディスプレイを設置する。
事業	文化交流事業
期 日	調整中
内 容	砺波市文化協会と安城文化協会等との市民文化交流事業の支援を行う。 ・文芸作品集交換

⑤ 広報事業

文化会館の自主事業を多くの人に鑑賞してもらうため、広報となみへの掲載、催物案内の発行、ラジオやホームページ等による広報のほか、ホールメイト制度の活用を図る等により積極的に事業の広報を行う。

期 日	通 年
内 容	・広報となみ 毎月(12回) ・催物案内 偶数月(6回) ・ラジオ番組出演 毎月第一月曜:KNBラジオ「でるラジ」(電話出演4分) 隔週木曜金曜:エフエムとなみ「スクランブルとなみ」(収録10分) ・ホームページ、X(旧ツイッター)、インスタグラムでの情報発信 ・ホールメイト事業

⑥ その他事業

砺波市文化協会の「第54回砺波市文化祭」等の活動の協力、支援を行う。また、地域のアマチュア文化団体の育成に努め、地域の文化振興を図る。

(2) 砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 大ホールや練習室等の施設については、文化に関する多様なニーズに応じたサービスを提供し、市民の文化活動の拠点としての機能の向上を図る。
- ② 利用者の利便を図るため、大ホールの利用については、舞台設営・進行・照明・音響の専門職員を配置し、舞台演出効果を援助することにより、出演者とともに完成度の高い舞台を創る。
- ③ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(3) 砺波市美術館事業

- ① 市民の美術振興を図るため、多様な美術作品を選定し鑑賞の機会を確保する企画展事業を実施する。
- ② 砺波市美術館で収集した作品を紹介し、郷土作家への関心を高める常設展事業を実施する。
- ③ 市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するため実行委員会を組織し、市民と共に展覧会を開催する芸術文化活動支援事業を実施する。
- ④ 情操教育の支援のため、市内保育所と認定こども園の年長児から大人までを対象としたワークショップや講演会を行う教育普及事業を実施する。
- ⑤ 砺波市美術館で開催する催し物を印刷物やホームページで情報発信する広報事業を実施する。

	名 称	会 期	日数	内 容	目 標 入場者数
企画 展 事 業	チューリップフェア特別展 「ファンタジーを染める たじまゆきひこ展」	4／4（土） ～ 6／7（日）	5 8	伝統的な技法である「型絵染」を用いながら、新しい可能性に挑戦し続け、自己表現を貫いた田島征彦のダイナミックな染色作品や絵本原画の世界を紹介する。 (企画展示室)	62,400
	中学生清流展のあゆみ -創作の原点-	4／4（土） ～ 5／17（日）	3 9	庄川美術館が収集保管してきた「中学生清流展」入賞・入選作品 250 点を展示する。公開後、希望する作者家族に作品を返却する。 (市民ギャラリー)	—
	かたちと色の出会い	6／20（土） ～ 7／26（日）	3 4	砺波市美術館がコレクションしている作品の中から形と色が出会い創作された作品を紹介する。 (企画展示室)	1,000
	かたわらには、いつも ネコ展	9／19（土） ～ 11／8（日）	4 6	明治以降、子ども向けの雑誌や絵本に登場した猫のイラストレーションから、日本の絵本のあゆみをダイジェストに辿りつつ、新たな創作が生み出されている猫の絵本の多様な表現を紹介する。 (企画展示室)	2,800
	つくろう!あそぼう! こどもびじゅつかん	1／9（土） ～ 2／23（火・祝）	3 7	子どもの造形アトリエやワークショップで作った作品を紹介する。 (企画展示室)	1,400
常設 展 事 業	常 設 展	収蔵品の展示をテーマごとに、常設展示室 3 室で順次公開する。 常設 1 「工芸の秀作」(春)、「松村外次郎の線」(夏)、「工芸の秀作」(秋)、「工芸の秀作」(冬)、「漆芸の世界」(春) 常設 2 「下保昭」日本画(春)、「藤森兼明」洋画(夏)「音さがし展」(秋)、「ロベール・ドアノー」写真(冬)、「漆芸の世界」(春) 常設 3 「川辺外治」洋画(春)、「関根勢之助」現代美術(夏)、「音さがし展」(秋)「黒田信一」洋画(冬)、「ジャンル・シーフ」写真(春)			
芸術文化 活動支援 事業	第 3 3 回中学生清流展	8／8（土） ～ 8／30（日）	2 2	砺波地区中学校文化連盟美術専門部と砺波市美術館が行う写生会や、芸術活動の成果を発表する中学生の作品展。 (企画展示室)	1,900
	第 2 2 回砺波市美術展	11／21（土） ～ 12／20（日）	2 8	砺波市在住、在勤、在学者を対象とした公募展を開催する。 優秀作には市展大賞ほか各賞が贈られる。 (企画展示室、常設展示室 2、3)	2,600

	第23回 砺波市美術協会会員展	3/6(土) ～ 3/28(日)	20	砺波市美術協会の会員の作品を展示する。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門の展示を実施する。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1,600
--	--------------------	------------------------	----	--	-------

教育普及事業	子どもの造形アトリエ	市内の小学校低学年、保育所・認定こども園の年長を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催する。
	ワークショップ	一般市民を対象にした実技講座や企画展に関連した出品作家の公開制作や講演などを開催する。
	調査研究	美術情報の収集、調査、研究、企画展の調査と準備を行う。
広報事業	広報・ミュージアムショップ	美術館情報や展覧会の開催情報をホームページやSNSを通じながら周辺施設と連携して発信する。また、FMとなみ、となみ衛星通信テレビなど媒体を活用し、広報となみの掲載や催事案内などを編集発行する。

- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存、保管に努める。
- ⑦ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で事業を開催する。

(4) 砺波市美術館施設貸与事業

- ① 市民の芸術活動の機会を確保し、また市民自らが創作活動に参加する機会を提供するために、市民ギャラリーを市内美術団体や市内地区公民館の美術展に貸与する。また、市民アトリエを美術に関する創作活動、企画展等の講演会の会場とすることにより、市民へ公益活動の機会を提供する。
- ② 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(5) 庄川生涯学習センター事業

コンパクトな施設の特徴を生かし多目的ホールでは、普及・鑑賞型事業を開催して、質の高い舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

	名 称	期 日	内 容	共催等	目 標 入場者数
普及・鑑賞型事業	庄川落語会 「柳家三三独演会」	6/28(日)	地域住民に古典芸能、話芸の楽しさにふれる機会を提供する。	砺波市教育委員会、砺波市公民館連絡協議会他	300
	庄川名画祭 「トムとジェリー」	7/25(土)	地域の児童生徒に情操教育の支援となる名作アニメを上映する。	砺波市教育委員会	150
	庄川名画祭 「老後の資金がありません！」	10/10(土)	豊かな生活環境づくりの一環として、一般向けに邦画の話題作を上映する。	砺波市教育委員会、砺波市公民館連絡協議会他	250
広報事業	広報、PR	年 間	ポスターの掲示やチラシの配布のほか、ホームページ、広報となみ、ケーブルテレビなどにより効果的な情報発信を行う。		

(6) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 文化・芸術の向上のため市民へ文化活動の場を提供するとともに、生涯学習団体の活動支援を行い、文化施設としてのサービス向上に努める。
- ② 多様化する利用者ニーズの把握に努め、多目的ホール等の更なる施設利用の拡大により財政基盤の充実を図る。
- ③ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

2 公益目的事業2

(1) チューリップ四季彩館事業

1 花と緑の振興事業

① 特別企画展、小企画展の開催

月	特別企画展（チューリップホールほか）	小企画展（風車前広場ほか）
4月	↑ 春季特別企画展「チューリくん自慢のコレクション展」 4/22（水）～5/5（火・祝）（14日間）	
5月	↓	初夏を彩るコンテナガーデン 5/15（金）～ 5/31（日）
6月		香りのハーブ展 6/5（金）～ 6/16（火）
7月		夏に楽しむ草花 6/26（金）～ 7/13（月）
8月		押花展 7/24（金）～ 8/16（日）
9月		秋を彩るコンテナガーデン 9/4（金）～ 9/23（水・祝）
10月	秋季特別企画展 「第25回となみチューリップ球根まつり」 10/9（金）～10/12（月・祝）（4日間）	秋を彩るハンギングバスケット展 10/2（金）～10/12（月・祝）
11月		いろいろな多肉植物 11/6（金）～11/29（日）
12月		四季彩館スクール作品展 11/20（金）～11/29（日）
1月		新春を彩る花々 1/4（月）～ 1/17（日）
2月	冬季特別企画展「第41回春を呼ぶチューリップ展」 1/29（金）～ 2/14（日）（17日間）	早春を彩る球根植物 2/5（金）～ 2/14（日）
3月		いろいろなクリスマスローズ 3/5（金）～ 3/14（日）

② 花と緑に関する教室、講演会等の開催

ア 園芸講座

講座名	回数・時間	内容	場所
花と緑のコース	全9回 計18時間	草花の育て方や楽しみ方の基礎を学ぶ。	四季彩館
ハンギングバスケットコース （午前の部・午後の部）	全5回 計10時間	季節の花を使ったハンギングバスケットや寄せ植えの作り方を学ぶ。	四季彩館
初心者のための楽しいキクづくりコース	全8回 計16時間	大菊をはじめドーム菊やスプレー菊、福助ダルマ等、初心者でも気軽に楽しめる菊づくりを学ぶ。	四季彩館

イ フラワーアート講座

講 座 名	回数・時間	内 容	場 所
花の和紙ちぎり絵コース (火曜日の部・金曜日の部)	全 5 回 計 10 時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	四季彩館
三助焼陶芸コース	全 5 回 計 10 時間	砺波の伝統工芸である三助焼で鉢植えの作り方を学ぶ。	四季彩館

ウ 体験教室

講 座 名	回数・時間	内 容	場 所
夏休み親子体験教室		夏休み期間中に親子で取り組むことができる教室を開催する。	四季彩館

エ 企画イベント等

講 座 名	回数・時間	内 容	場 所
花と緑の講演会（フォーラム）	1 回	緑花に関する講演会を開催する。	四季彩館
ハンギングバスケット コンテスト	1 回	教室生や一般市民を対象に、手軽に楽しめるハンギングバスケットのコンテストを開催する。	四季彩館

③ 花と緑に関する相談や助言、普及活動の推進等

④ 広報となみやホームページ・SNSによる情報発信及び資料収集

- ・ホームページ、ブログ、facebook、Instagram、LINE 等多様な情報発信の活用による最新の花情報、イベント情報、割引情報の発信

⑤ 花と緑のボランティアの推進

- ・四季彩館ガーデナー（約 40 人）の活動推進

⑥ 緑花に関する事業の推進

- ・砺波市花と緑のコンクールの実施
- ・花と緑の銀行砺波支店と各地方銀行の頭取、グリーンキーパーとの連携推進
- ・市内公共施設や各地区等への花苗等の配布
- ・地域の花づくり推進の補助
- ・各地区老朽化樽プランターの更新
- ・私たちの夢花壇（市民参加花壇）事業の推進
- ・記念樹（誕生、新婚、新築）交付事業の推進
- ・JR 砺波駅周辺等の花壇及び樹木の管理
- ・花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動支援
- ・花壇づくりや緑花全般の助言及び指導
- ・花いっぱいパートナー事業の実施

2 チューリップ四季彩館の管理運営

① チューリップ四季彩館の施設管理と運営

- ・チューリップの促成、抑制栽培（パレットガーデン及びチューリップパレスで 1 年中チューリップを展示するための栽培）及び展示植物の管理、育成
- ・チューリップホールの貸出、運営
- ・屋外展示場の展示企画と展示植物の管理、育成
- ・オランダ風車の管理
- ・四季彩館前プランター、品種花壇、遊びの広場等の植栽管理

② チューリップ四季彩館常設展示(花展示等)の企画、運営

期 間	展 示 場 所 (ワンダーガーデン)
3 / 2 7 (金) ~ 5 / 1 2 (火)	春の庭
5 / 1 4 (木) ~ 6 / 1 6 (火)	初夏の庭
6 / 1 9 (金) ~ 7 / 1 4 (火)	夏の庭
7 / 1 7 (金) ~ 9 / 8 (火)	盛夏の庭
9 / 1 1 (金) ~ 1 1 / 3 (火・祝)	秋の庭 (ハロウィン)
1 1 / 6 (金) ~ 1 2 / 2 6 (土)	冬の庭 (クリスマス)
1 / 4 (月) ~ 1 / 2 7 (水)	新春の庭
1 / 2 9 (金) ~ 3 / 2 3 (火)	早春の庭

※ チューリップと季節の花々を組み合わせた展示

③ チューリップ四季彩館への誘客、観光案内及び広告宣伝事業

- ・個人及び団体並びに国内及び海外旅行者への情報提供としてホームページの充実を図る。
- ・ブログ、facebook、Instagram、LINE、ダイレクトメール、その他新たな情報発信方法を活用した情報提供や割引措置の実施等による誘客に努める。
- ・富山県、(公社)とやま観光推進機構、(一社)砺波市観光協会、市内関連施設及び公園周辺施設との連携による宣伝PRを行う。
- ・国内外のマスコミ・旅行雑誌編集社・旅行企画会社等との連携により積極的な取材受入れや広告宣伝を推進する。
- ・インバウンド対応として、チューリップ四季彩館及びチューリップフェアの外国人観光客の誘客強化(入場割引、プレゼント等)を展開するとともに、県及び県内観光業者と連携し、台湾をはじめとした東南アジアの国々に出向して、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・海外旅行業者やメディアを招聘して、展示内容や来場者サービスを説明し、海外からの誘客を図る。
- ・海外旅行者の企画会社(ランドオペレーター)大手に出向き、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・他観光業者、商業施設及び飲食店と連携し誘客を図る。
- ・これまで四季彩館に送客実績のある国内旅行業者を訪問し、送客継続についての営業活動を実施するとともに、ツアー旅行、団体旅行の新たな商品造成を働きかける。
- ・四季彩館の魅力アップのため、ワンダーガーデンでの結婚等の写真撮影協力、テレビ撮影、ラジオ収録の協力等を行う。
- ・年間パスポート会員に対し、イベント情報の案内やファン感謝祭の実施など特典を充実し、新規会員の募集を行う。
- ・文化会館や美術館、図書館との連携、周辺施設におけるイベント等との連携を行い、誘客を図る。
- ・美術館と散居村ミュージアムとの連携を強化し、情報の共有を図り、互いのチラシ、パンフレットの配布を積極的に行いPRする。
- ・カフェかくれ庵、(一社)砺波観光協会売店部門に加えて市内外の観光施設、飲食店、宿泊施設等と連携したサービスを提供し、四季彩館への誘客を図る。
- ・祖父母と孫(ひ孫)が一緒に来館した場合に観覧料が無料になる「孫とおでかけ支援事業」を周知して誘客を図る。

(2) 砺波チューリップ公園事業

砺波チューリップ公園等の管理運営

- ① 公園施設（北門、南門、チューリップタワー、弁慶号、ひょうたん池等）の維持管理
- ② 公園内植栽（チューリップのほか季節の花々、園内樹木の管理）
- ③ フラワーロード及びフラワーフロンティアエリアの施設管理並びに植栽の管理
- ④ チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、夏まつり、KIRAKIRA ミッションやマルシェなどのイベントと連携
- ⑤ チューリップ球根の再活用

（３） 第７５回砺波チューリップフェア事業

- 1 名称／テーマ／会場作りのコンセプト
2026 となみチューリップフェア

テーマ 想いをつなぐ となみ花物語

75 回目（3 四半世紀目）の節目の開催であり、これまでチューリップフェアを育んできた先人、フェアにご来場いただいた方々や市民のみなさんの想いを受け継ぎ、未来・次世代へつなげていきたいという願いを込めています。会場内ではテーマをイメージした装飾や植込みを行い、第75 回フェアならではの展示を予定しています。

- 2 会期／時間

令和8 年4 月22 日（水）～5 月5 日（火・祝） 14 日間
9 時から17 時30 分まで（最終入園 17 時）

- 3 会場

砺波チューリップ公園（砺波市文化会館、砺波市美術館、砺波郷土資料館、チューリップ四季彩館、富山県花総合センター、道の駅砺波）
チューリップファーム（高波会場・庄下会場・鷹栖会場・太田会場・油田会場）※観光圃場

- 4 入場料及び駐車場整理料

〔入場料〕 大人（高校生以上）2,000 円、小人（小中学生）100 円、小学生未満無料
※（大人のみ）コンビニ・web からの購入で200 円引き。

※ 前売は販売価格から100 円引き

〔駐車場整理料〕 普通車500 円、マイクロバス1,000 円、大型バス2,000 円

- 5 開会式

4 月22 日（水）10 時00 分から チューリップステージ

- 6 会場内／花壇／展示（みどころ）

- ① 歓迎ディスプレイ

北門及び南門から公園内に来場されたお客様を歓迎するディスプレイをそれぞれ設置。テーマの「想いをつなぐ となみ花物語」を表現した装飾を行うことで来場記念の写真スポットになる花壇とします。

- ② チューリップタワー

チューリップ公園のシンボルタワー

※高さ26 m、展望スペースは高さ13 m。大花壇の地上絵のほか、園内を一望できます。

- ③ チューリップスカイウォーク

延長140 m、地上高4 mの展望園路。車椅子やベビーカー利用の方も大花壇や園内の景色を一望できます。

- ④ チューリップパノラマテラス
砺波市文化会館屋上を利用した展望スペース。大花壇の地上絵や円形花壇などと併せて園内を一望できるほか、天候によっては立山連峰を望むこともできます。(展望デッキを2台設置)
- ⑤ 大花壇（チューリップの地上絵）
テーマに基づき、2,600㎡の花壇に14品種21万本のチューリップで地上絵を描きます。植込みデザインは、テーマ「想いをつなぐ となみ花物語」をイメージし、チューリップの両側にハートをデザインすることでチューリップを通して人々の想いがつながる様子を表現し、その周りは75回を数えるチューリップフェアの歴史を虹で表現しました。中生や晩生品種を混ぜた混植を行うことで、会期の最後まで色付いた地上絵を楽しんでいただけるよう工夫しています。
地上絵は、チューリップタワーやパノラマテラス、チューリップスカイウォークからご覧いただけます。
- ⑥ チューリップ広場花壇（チューリップステージ前、噴水付近）
チューリップ広場（チューリップステージ前）付近の花壇4か所に、咲き方の異なる品種花壇を設置します。
- ⑦ 円形花壇
旧チューリップタワーの花モニュメントを中央に設置した400㎡花壇に14品種3万4千本の色とりどりのチューリップとワスレナグサで装飾を行います。
植込みデザインは、モニュメントを中心に四角をつないで人々の想いがつながる様子のデザインとなっています。
- ⑧ 花の大谷（砺波市美術館前）
10万本のチューリップを使って富山県を代表する景勝地である立山黒部アルペンルートの「雪の大谷」をイメージした高さ4m、長さ30mのチューリップの回廊を設置します。色とりどりのチューリップで春爛漫を表現します。
- ⑨ チューリップウォール（砺波市美術館前）
高さ2mのチューリップの壁面です。花の大谷の待ち列中にも楽しむことができ、写真映えスポットとしても大人気です。
- ⑩ こもれびガーデン
新緑の木々が持つ柔らかで温かな雰囲気の中で「癒やし」や「安らぎ」を味わう花壇とするほか休憩用のベンチ・ブランコベンチを配置します。また、エリアの雰囲気を活かしたカフェテリアを併設します。さらに、公園北東エリアにも休憩エリアを設置します。
- ⑪ 水上花壇
砺波市で開発した独自の技術を生かして、水上に浮かぶチューリップ花壇を展示し幻想的な雰囲気を演出します。
- ⑫ ビオラの里
1万8千株による華やかなビオラ畑を演出します。
- ⑬ シバザクラの丘
シバザクラ1万5千株による華やかなピンク色の丘です。
- ⑭ ネモフィラの丘
澄んだブルーの花を咲かせるネモフィラを1万株植栽し、ビオラの里、シバザクラ

の丘とともに「花のトライアングル」を創出します。

- ⑮ TONAMI 文字モニュ
2千株のビオラを使用したカラフルな「TONAMI」のロゴフォトスポットを設置します。
- ⑯ チューリップ de ちゅ〜りっぷ
チューリップスカイウォーク芝生部分に、チューリップ、ムスカリ、パンジーの3種類の花でチューリップ柄を描きます。
- ⑰ 水車苑周辺
水車とチューリップのコラボレーションにより、自然エネルギーを活用した環境にやさしい癒やし空間を演出します。花壇を追加で造成し、ボリュームアップして実施します。
- ⑱ I LOVE 花壇
「愛 (LOVE)」をイメージしたハート型花壇を配置するほか、来場者に人気のストリートピアノを設置します。
- ⑲ チューリップピラミッド
昨年完成した南門周辺に、新たなフォトスポットとしてピラミッド型の展示を設置します。また、チューリップステージ南側に花壇を新たに設置いたします。
- ⑳ 私たちの夢花壇
春の花々を使った市民参加型花壇により、花と緑のまちづくりを推進するとともに、コンテストを実施します。
- ㉑ オランダ風花壇
オランダにあるキューケンホフ公園をイメージした花壇を演出します。
樹木と芝生、チューリップやムスカリ、フリチラリア等の球根植物が楽しめます。
- ㉒ バブルスカイ
ユリノキの並木道に、長さ約200mに渡って色とりどりのバルーンが浮かぶ幻想的な写真映えスポットを設置します。バルーンを通して地面に映ったカラフルな影も楽しめる大人気のゾーンです。総延長を延伸し、ボリュームアップして実施します。
- ㉓ 花さじき ～花と緑の市民ガーデン～（美術館前北側）
市民ボランティアに製作いただいたプランターを配置するとともに、休憩スペースを配置します。
- ㉔ フラワーロード
市内小学生が植え込みをしたチューリップと八重桜の並木道です。公園東門から富山県花総合センターまで続いており、散歩コースとしても大人気です。
2品種のチューリップを小学校毎に植え込みました。
- ㉕ 彩りガーデン（四季彩館前花壇）
富山県内で生産されている品種を中心に300品種3万本のチューリップを一堂に紹介しており、多種多様のチューリップが咲き誇る様子は目を見張る美しさです。
品種紹介のプレートには分類などの詳細な情報を掲載したサイトへつながるQRコードを表示します。また、球根産業の振興や販路拡大に結びつけるため、富山県花卉球根組合で予約注文を受け付けている品種については、販売ページへつながるQRコードを併せて表示します。

※QRコード付きの品種紹介プレートは公園内全ての花壇に設置します。

②⑥ チューリップ四季彩館

【ワンダーガーデン】

「春の庭」

360度チューリップに囲まれる「チューリップパレス」のほか、ワンダーガーデンにはユリ咲きや八重咲きなど変わり咲きで人気品種のチューリップ展示を行います。

【ホール】

春季特別企画展「チューリ君自慢のコレクション」

県産品種のチューリップを中心に展示します。

「ロイヤルコレクション」

2025年度チューリップ球根の皇室献上品種がご覧いただけます。

球根の献上は1954年（昭和29年）から毎年続け、72回目となります。

「切花品評会」

チューリップ球根の販売促進につなげるため、県内の球根生産者が丹精込めて栽培したチューリップの品評会を行います。会場では来場者向け球根の予約販売として組合の通販カタログを配布します。

②⑦ 砺波市文化会館（多目的ホール）

押し花作品展

珍しいチューリップの押し花を使った作品などを展示します。

②⑧ 砺波市美術館

【企画展示室 常設展示室】

2026となみチューリップフェア特別展「ファンタジーを染める たじまゆきひこ展」

期間 4月4日（土）～6月7日（日）

10:00～18:00（※フェア期間中は9:00～17:30）

子どもから大人まで愛される絵本『じごくのそうべえ』の作者・たじまゆきひこの世界を紹介する展覧会。

四国の自然に育まれた感性と、伝統技法「型絵染」による力強い表現が、ダイナミックな染色作品や絵本原画として広がります。

世代を超えて楽しめる、物語と色彩の世界をぜひご体感ください。

②⑨ 砺波郷土資料館（市指定文化財 旧中越銀行本店）

「砺波の散村 一人と自然が紡ぐ暮らし」

期間 4月22日（水）～5月24日（日）

9:00～17:00（※フェア期間中は9:00～17:30）

砺波平野では庄川扇状地特有の散村という集落形態が広がり、教科書で取り上げられるほどの日本有数の散村地域となっています。各家の周囲には屋敷林が巡らされ、自然と共生する独自の生活様式が見られます。

今回の特別展では砺波における散村の成り立ちや移り変わり、その現状と価値について改めて見つめ直し、砺波郷土資料館が有している民具や写真などを活用し展示します。

③⑩ 旧中嶋家住宅（市指定文化財）

砺波地方の典型的な農家建築物で、築250年を超える茅葺き屋根の昔ながらの建物を見学いただけます。

③⑪ 富山県花総合センター

チューリップフェア特別展示「エレガの花物語」

期間 4月17日（金）～5月5日（火・祝）
9：00～16：30（※フェア期間中は9：00～17：00）

③ 遊具施設

芝生広場（公園西側）、遊びの広場（公園東側）、ふわふわドーム

7 体験・催事・連携会場

【体験】※予定

①園内随所

チューリップクイズ

園内のQRコードからスマホやタブレットで回答。初級編と上級編があり、大人から子どもまで楽しむことができます。

②文化会館 多目的ホール

ナゾトキアドベンチャー、オリジナルトートバッグ作り

③富山県花総合センター 展示ホール ※土日祝日のみ

プリザーブドフラワーのアレンジメント作り、多肉植物の寄せ植え

【主な催事】

① 走れ！ミニ列車 ※雨天中止

期間：4月25日（土）・26日（日）9時～16時

経路：大花壇～チューリップタワー～ひょうたん池～ビオラの里の周遊コース

料金：大人（500円）、中高生（300円）、小学生（100円）、

未就学児（無料）保護者同伴必須

② 京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会

開催：5月5日（火・祝）

場所：チューリップステージ 10：15～

文化会館大ホール 13：00～

料金：チューリップステージ：フェア入場料のみ

文化会館大ホール：フェア入場料＋鑑賞券

全日本マーチングコンテストで金賞を獲得し、全国各地でマーチングパフォーマンスを披露するなど、全国トップレベルの実力を誇る演奏をフェア来場者の皆さんに楽しんでいただきます。トレードマークのオレンジのエネルギッシュなマーチングユニフォームが印象的で、アメリカ最大のパレード、ローズパレードに2025年に3回目の出場を果たしました。また、一流アーティストのMVや映画音楽収録などにも出演しています。全日本マーチングコンテスト出場はこれまで20回を数え、2025年には5年連続となる金賞を受賞しています。

③ チューリップパレード

開催 4月29日（水・祝）

砺波地区の小、中、高校生等による吹奏楽パレードとコンサートを開催。

※これらのほかにも楽しい催事を計画します。

【連携会場】

期間中、フェア入場券を提示すると、連携会場である砺波市出町子供歌舞伎曳山会館、

かいによ苑及び、となみ散居村ミュージアムが無料で入場できます。また、この機会に砺波を満喫いただけるよう、一部の施設へは無料シャトルバスを運行します。

8 市民参画事業

① 「花のおもてなし ボランティア」

市内21地区の緑花推進協議会、グリーンキーパー及び一般市民に参加を呼びかけ、フェア期間中、来場者にきれいな花を見てもらえるように、花さじきや花壇の手入れを行います。

② 「夢チューリップ」への協賛

期間中、花の大谷の入れ替えに必要なチューリップを準備するため、1口2,500円の協賛を募集します。協力者には、1口につきフェア招待券1枚、又はチューリップ球根15球（秋に配布）をプレゼントするほか、SDGs対応イベントとして、閉幕後の5月6日に開催する「花の大谷チューリップ摘み取り体験」への参加特典を付与します。

③ その他

昨年10月～11月に市内小学校等のボランティアの協力を得て公園花壇への植え込みを実施しました。今後、各種団体や個人による清掃、四季彩館ガーデナーによるハンギングバスケットの植え込みなど、市民のご協力をいただきます。また、期間中においても各種団体や個人による清掃、イベント協力、花の管理などにより、フェアを支えていただきます。

9 災害対策

① 万一の災害に備え、対策本部の設置や閉園などの緊急時の対応には、チューリップフェア防災計画に基づき対応します。

② 園内外のスタッフ、出店者及びボランティアスタッフとの情報共有化を図るため、チューリップフェアホームページにパスワードでログインできる関係者専用ページを設け、気象における注意報や警報など、緊急時の情報を提供します。また、平常時は報道発表内容や催事予定などを掲載し、園内出店者等とも情報の共有を図り、サービス向上に役立てます。

10 サービス等

① 砺波IC前のインタービジョンには大型のフェア開催案内を設置するほか、JR砺波駅及び高岡砺波スマートインターには外国語対応歓迎ディスプレイを設置します。

② 全ての券売所(北門、南門、東門)において、クレジットカード決済、QR決済、交通系ICカードでの決済が可能です。また、園内の各種決済(飲食・物販)においてもQR決済を推進します。

③ 各有料駐車場において、QR決済(ペイペイ)を可能とし、効率的な駐車場管理を推進します。

④ 入場者数が多く見込まれる4月25日、26日、29日、5月2日、3日、4日、5日の7日間は通常より15分早い8時45分からチケット販売を開始します。

⑤ JR城端線利用の促進を図るため、城端線利用者に対しJR砺波駅にて会場内の飲食店及びお土産店で使用できる300円の割引券を配布します。

⑥ デジタルツールを活用した花解説等を導入します。

⑦ 子供とおでかけ情報サイトに登録し、小さな子供を連れて出かけられる親子をターゲットとした情報提供を行います。

⑧ デジタルガイドブックを機能拡充します。また、海外からのお客様用に英語及び中国語(繁体字)のパンフレットを配布します。

- ⑨ 総合案内所に外国人対応窓口を設置して海外からのお客様に対し、迅速・丁寧に対応するほか、砺波市文化会館にムスリム対応が可能な部屋を設けます。
- ⑩ 外国人来場者に対しオリジナルノベルティをプレゼントし、外国人観光客の満足度を高め、より一層の誘客を図ります。
- ⑪ 団体客に対して特別感を味わえる「早朝入場プラン」を提案するなど、より多くの団体客の誘客につながるよう様々な特典プランを作成します。
- ⑫ ペット連れのお客様にも楽しんでいただけるよう、貸出用のペットケージを準備します。
- ⑬ AR(拡張現実)を使ったフェア限定のオリジナル写真フレーム等を提供し、来場者の満足度向上及び、SNS等による拡散を促します。
- ⑭ 来場者へのサービスとしてフリーWi-Fiスポットを増設するなど、通信環境の改善を図ります。
- ⑮ 会場内に防犯カメラを設置し、安全、安心のための園内設備の充実を図ります。
- ⑯ コインロッカー等の荷物預りについて、設備の増設や繁忙期の臨時窓口設置など、サービスの向上に努めます。
- ⑰ チューリップ四季彩館では、多言語音声ガイド（日本語・英語・中国語）を活用し外国人観光客にも展示をお楽しみいただけます。
- ⑱ QRコードを使った球根販売等の利便性向上を図ります。
- ⑲ デジタルサイネージを設置し、イベントや展示などの最新情報を園内で提供します。
- ⑳ 70歳以上の有料入場者には、会場内の飲食・物販で利用できる「500円商品割引券」を総合案内所で配布します（要本人確認書類）

（４） 富山県花総合センター事業

1 富山県花総合センターの管理運営

- ① 富山県花総合センターの施設管理（展示ホール、展示温室等）
- ② 富山県花総合センターの植栽管理（亜熱帯植物250種、ラン約50属1800鉢、スイセン225品種、西洋シャクナゲ35品種、バラ60品種、モデル花壇、その他園内樹木等950種）
- ③ 展示用アイスチューリップの栽培
- ④ 富山県に適した花の栽培実証委託
- ⑤ 四季彩館と連携した花に関する講座等の開催
- ⑥ 園芸相談及び情報提供
- ⑦ 生産者と消費者の交流事業の開催（花まつり等）

ア 富山県花総合センター花まつり・特別展示

名 称	期 間	内 容
特別展示：「エレガの花物語」	4月17日(金) ～5月5日(火・祝)	四季折々に富山県花総合センターの園内を彩る代表的な花であるスイセン、バラ、洋ランとチューリップなど春の花々を展示する。また、研修室では、講座受講生及び講師による植物画を展示する。
初夏を彩る花まつり2026	6月5日(金)～7日(日)	初夏に咲く季節の花を中心に展示する。
秋を彩る花まつり2026	10月23日(金)～25日(日)	秋に咲く季節の花を中心に展示する。

イ 富山県花総合センター季節展示

名 称	期 間	内 容
アンスリウムのいろいろ	5月15日(金)～5月31日(日)	形や大きさも様々なアンスリウムの展示
室内で楽しむ観葉植物	6月12日(金)～7月12日(日)	グリーンインテリアとして人気の観葉植物の展示
苔玉を楽しむ	7月17日(金)～8月30日(日)	観葉植物をはじめ、草花や洋ランを使った苔玉の展示
形を楽しむ多肉植物	9月4日(金)～10月18日(日)	形が印象的な多肉植物(アロエなど)の展示
葉色を楽しむ多肉植物	10月30日(金)～11月15日(日)	秋の深まりとともに葉が色づく多肉植物の展示
クリスマス(シクラメン)	11月20日(金)～12月25日(金)	高さ5mのクリスマスツリーと県内鉢花生産者が育てたシクラメンの展示

ウ 県民緑花カレッジ講座(全5講座)

講 座 名	内 容
フラワーアレンジメント 基礎コース(全3回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(基礎)を学ぶ。
フラワーアレンジメント 応用コース(全3回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(応用)を学ぶ。
洋ランを育ててみよう (全4回)	洋ランの年間栽培管理について学ぶ。
つるバラを育てる (全5回)	初心者にも育てやすい「つるバラ」の季節毎の栽培管理について学ぶ。
香りのバラを育てる (全5回)	香り高いバラを育てるために必要な知識や技術を学ぶ。

エ 県民緑花オープン講座(全20講座)

講座名	日程
プリザーブドフラワーアレンジメント「母の日」	5/9(土)
匠から学ぶ夏野菜づくり「トマト」	5/10(日)
匠から学ぶ初夏の寄せ植え「ペチュニア」	5/23(土)
花と樹木の病虫害対策	5/30(土)
コチョウランを育てる	6/13(土)
多肉植物を楽しむ①ハオルシア	6/21(日)
未来へつなぐエレガのバラ「さし木①」	6/27(土)
匠から学ぶ夏の寄せ植え「ニューギニアインパチェンス」	7/4(土)
多肉植物を楽しむ②エケベリア等	7/5(日)
匠から学ぶ秋野菜づくり「ブロッコリー、キャベツなど」	9/6(日)
匠から学ぶ樹木の剪定	9/26(土)
匠から学ぶブルーベリーの育て方	10/17(土)
匠から学ぶ冬の寄せ植え「ハボタン」	11/14(土)

講座名	日程
匠から学ぶシクラメンの育て方	11／29（日）
未来へつなぐエレガのバラ「さし木②」	12／12（土）
お正月を飾る寄せ植え①	12／19（土）
お正月を飾る寄せ植え②	12／19（土）
ミニ門松（半対）アレンジ風	12／20（日）
フラワーアレンジメント「お正月①」器持参	12／25（金）
フラワーアレンジメント「お正月②」器持参	12／26（土）

※外部講師を招聘して開催する講座を「匠から学ぶ」シリーズとして開催する。

3 公益目的事業 3

(1) となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

- ① 担当者会議、幹事会、総会の開催
- ② となみ散居村学習講座の実施

期日	内 容(予定)
4月	創立20周年記念講座～「活用し保存する田園空間となみ野」をテーマ 共催：全国散居村連絡協議会
6月	第1回学習講座～となみ散居村の民俗～「夜高の歴史」をテーマ
7月	第2回学習講座～となみ散居村の歴史～「戦前・戦中の軍事産業」をテーマ
8月	第3回学習講座～となみ散居村の食文化～「郷土料理」をテーマ
9月	第4回学習講座～となみ散居村の建造物～「近代化遺産」をテーマ
10月	第5回学習講座～となみ散居村の災害～「近世の自然災害」をテーマ
11月	第6回学習講座～となみ散居村の自然～「庄川水系の動植物」をテーマ
12月	第7回学習講座～となみ散居村の人物～「大矢四郎兵」をテーマ
12月	第8回学習講座～となみ散居村の社会～「砺波平野の交通」をテーマ
秋季	現地巡回学習講座～となみ散居村の地域財産再発見～「地歴俗」をテーマ

- ③ 第20回小中学生写真コンテストの開催
砺波市、南砺市の小中学生を対象として、となみ野の散居村・里山で撮影した写真作品を募集し、優秀作品を表彰・展示する。
- ④ 散居村啓発品の作製暫定
散居村に関する情報リーフレット、調査資料を作製または増刷更新を行う。
- ⑤ 広告宣伝、ホームページ等管理
散居景観及び田園空間関連施設における情報発信のため各種マスコミへの広告掲載、推進協議会ホームページの管理を行う。
- ⑥ その他事業の支援

事業名	期日(予定)	内 容
庄川流域見学会	夏季	庄川流域等の歴史や環境を学習する見学会を共催する。
屋敷林枝打ち研修会	秋季	散居景観のカイニョを保全する手法学習を支援する。
連携施設事業	通年	いのくち椿館などの事業を共催または後援する。

(2) 砺波市空き家利活用事業の業務受託

- ① 「佐々木邸」を利用したとなみ暮らし宿泊体験事業及び同施設の適切な維持管理
移住も視野にとなみ暮らしを体験したい域外の方々に、佐々木邸の生活体験を提供する。
- ② 「佐々木邸」を利用した大学ゼミ活動「第2のふるさと発見事業」の実施
となみ野の散居村、伝統家屋での生活体験を提供し、地域住民との触れ合いなどを通じ、体験型の地理・民俗学習活動を支援する。また、この体験による若者の情報発信力を期待し、砺波地方の魅力を広めてもらう。

(3) 砺波散村地域研究所の活動業務受託

- ① 内外研究者等の寄稿による「研究紀要」の編集・発行、散村に関する研究資料の収集
- ② 大学等の教育機関、生涯学習団体等の巡検、調査研究、見学に対する協力
- ③ 刊行書籍の販売
「研究紀要」、「砺波平野の散村」等の販売
- ④ 所員会議の開催
年4回程度、年間事業の推進に向けて開催
- ⑤ 事業内容

事業名	期日（予定）	内 容
運営協議会	6月	学識経験者及び関係行政機関の職員から10人程度の委員で組織し、研究所の事業運営に関する意見を聴取する。
例会	春季・秋季	講演1人、発表2～3人程度で、散村の歴史・地理・民俗など、学術的な研究発表会を開催する。
小・中・高校生対象の地域学習講座	夏季	夏休み期間中に、小・中・高校生を対象として、それぞれの散村地域学習講座を開催する。
庄川流域見学会	夏季	母なる川・庄川流域等の歴史や自然を学習する見学会を開催する。
地域文化見学会	秋季	県内を中心に、各地域の風土・民俗及び伝統建築物を学ぶ見学会を共催する。

(4) となみ散居村ミュージアムの運営管理

- ① 常設展示、企画展示

項 目	内 容 等
情報館常設展示	エントランス、ワクノウチを中心として散居村関連資料の作成・展示
民具館常設展示	2階展示室を中心に砺波の生活・生産用具（国重要有形民俗文化財）の企画展示
情報館企画展示	エントランス等で散居村に関連した写真展を開催
民具館企画展示	1階展示室で年3回程度の企画展を開催
となみ野散居村フォトコンテスト・ビエンナーレ事業	応募期間 令和9年1月上旬～2月中旬 審査 令和9年3月上旬 報道発表 令和9年3月中旬 表彰式 令和9年4月中旬
調査研究	砺波平野の散居村を中心に調査研究、資料収集
広報事業	マスコミ、旅行業者及びホームページ等に向けて施設紹介並びに散居景観の情報発信

② その他事業

項 目	内 容 等
全国散居村連絡協議会の活動支援	散居村地域のネットワーク組織である砺波市が加盟する全国散居村連絡協議会の活動支援
チューリップフェアのサテライト事業	「となみチューリップフェア」のサテライト会場として、となみ散居村ミュージアムに回遊効果が生まれるよう、期間中に利用団体等の協力を得て事業を実施

③ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

ア 施設貸与事業

伝統館、交流館、情報館、民具館の部屋利用を市民等に対して広く提供する。

イ 施設設備管理

散居村の景観を取り入れた敷地、施設であり、カイニョと呼ばれる植栽管理、散居景観の歴史・現状が学べる「情報館」、昔ながらの暮らしが体感できる「伝統館」、新しい居住スタイルを提供する「交流館」、生活・生産用具を展示する「民具館」の施設管理を適切に行う。

④ となみ散居村ミュージアム運営協議会の開催

4 収益目的事業

(1) 施設貸与事業

収益事業の施設貸与事業は、公益目的事業以外（興行・商業宣伝等）の目的に、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館施設貸与事業
公益目的以外で大ホール、練習室等の施設貸与を行う。
- ② 砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業
砺波市砺波農村環境改善センターの施設貸与を行う。
- ③ 砺波市庄川生涯学習センター施設貸与事業
公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設貸与を行う。
- ④ チューリップ四季彩館施設貸与事業
公益目的以外でチューリップホールの施設貸与を行う。
- ⑤ 富山県花総合センター施設貸与事業
公益目的以外で研修室の施設貸与を行う。
- ⑥ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業
公益目的以外で伝統館、交流館、情報館、民具館の各部屋の施設貸与を行う。

(2) 付帯事業

各施設の付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、あるいは美術資料の収集のためにサービスを提供しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館付帯事業
砺波市文化会館ホールメイト事業は、会員登録することで、主催事業チケットを5パーセント引きで購入でき、先行販売の対象となるサービスを行う。また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ② 砺波市美術館図録販売等事業
美術展図録及びミュージアムショップでのポスター等の販売、他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ③ 砺波市庄川生涯学習センター付帯事業
公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ④ チューリップ四季彩館付帯事業
花苗及び緑花に関する製品、記念品等の販売を行う。
- ⑤ 富山県花総合センター付帯事業
花苗や花鉢の販売を行う。
- ⑥ となみ散居村ミュージアム付帯事業
散居村関連グッズ及び書籍の販売

公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算書（損益ベース）
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産運用利息収益	270,000	270,000	0	
基本財産運用益計	270,000	270,000	0	
特定資産運用益				
特定資産受取利息	5,000	5,000	0	
特定資産運用益計	5,000	5,000	0	
事業収益				
文化会館事業収益	38,072,000	21,890,000	16,182,000	
生涯学習センター事業収益	1,155,000	1,355,000	△ 200,000	
砺波市美術館事業収益	11,384,000	11,557,000	△ 173,000	
四季彩館事業収益	13,360,000	11,267,000	2,093,000	
県花総合センター事業収益	3,650,000	2,500,000	1,150,000	
フェア事業収益	220,940,000	180,370,000	40,570,000	
散居村ミュージアム事業収益	863,000	990,000	△ 127,000	
事業収益計	289,424,000	229,929,000	59,495,000	
利用料収益				
文化会館利用料収益	22,700,000	22,700,000	0	
改善センター利用料収益	7,426,000	7,465,000	△ 39,000	
生涯学習センター利用料収益	1,360,000	1,390,000	△ 30,000	
砺波市美術館利用料収益	730,000	730,000	0	
四季彩館利用料収益	2,600,000	2,444,000	156,000	
県花総合センター利用料収益	80,000	80,000	0	
散居村ミュージアム利用料収益	1,200,000	1,200,000	0	
利用料収益計	36,096,000	36,009,000	87,000	
受取補助金等				
文化会館受取補助金等	75,792,000	74,188,000	1,604,000	
改善センター受取補助金等	8,955,000	8,687,000	268,000	
生涯学習センター受取補助金等	13,927,000	13,525,000	402,000	
砺波市美術館受取補助金等	57,231,000	57,314,000	△ 83,000	
四季彩館受取補助金等	52,479,000	53,435,000	△ 956,000	
チューリップ公園受取補助金等	10,911,000	10,625,000	286,000	
チューリップフェア受取補助金等	1,400,000	1,400,000	0	
散居村ミュージアム受取補助金等	30,955,000	29,548,000	1,407,000	
受取補助金等計	251,650,000	248,722,000	2,928,000	
受託事業収益				
文化会館受託収益	24,000,000	24,000,000	0	
改善センター受託収益	2,400,000	2,400,000	0	
生涯学習センター受託収益	15,930,000	15,930,000	0	
砺波市美術館受託収益	27,500,000	27,500,000	0	
四季彩館受託収益	84,376,000	84,376,000	0	
チューリップ公園受託収益	49,590,000	49,590,000	0	
県花総合センター受託収益	59,823,000	59,823,000	0	
散居村ミュージアム受託収益	16,058,000	16,053,000	5,000	
受託事業収益計	279,677,000	279,672,000	5,000	
受取寄付金				
寄付金収益	5,600,000	5,600,000	0	
寄付金収益計	5,600,000	5,600,000	0	
雑収益				
受取利息	7,000	7,000	0	
雑収益計	7,000	7,000	0	
経常収益計	862,729,000	800,214,000	62,515,000	
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	171,990,000	167,247,000	4,743,000	
福利厚生費	41,351,000	40,731,000	620,000	
賞与引当金繰入費	16,382,000	15,642,000	740,000	
退職給付費用	2,837,000	3,197,000	△ 360,000	
賃金	7,277,000	7,068,000	209,000	
会議費	3,281,000	3,006,000	275,000	
旅費交通費	1,754,000	1,988,000	△ 234,000	
通信運搬費	2,832,000	3,117,000	△ 285,000	
消耗品費	108,657,000	90,777,000	17,880,000	
修繕費	9,110,000	8,647,000	463,000	
印刷製本費	11,905,000	12,414,000	△ 509,000	
燃料費	1,595,000	1,581,000	14,000	
光熱水料費	92,602,000	99,583,000	△ 6,981,000	

賃借料	21,870,000	20,808,000	1,062,000
手数料	12,052,000	10,035,000	2,017,000
保険料	1,550,000	1,510,000	40,000
諸謝金	6,697,000	8,137,000	△ 1,440,000
租税公課	6,906,000	4,731,000	2,175,000
負担金	24,223,000	19,397,000	4,826,000
委託料	290,546,000	250,676,000	39,870,000
役務費	544,000	146,000	398,000
広告宣伝費	4,699,000	4,425,000	274,000
支払助成金等	5,294,000	5,294,000	0
雑費	35,000	35,000	0
事業費計	845,989,000	780,192,000	65,797,000
管理費			
給料手当	8,611,000	8,391,000	220,000
福利厚生費	2,655,000	2,540,000	115,000
賞与引当金繰入費	927,000	869,000	58,000
退職給付費用	59,000	34,000	25,000
会議費	11,000	11,000	0
旅費交通費	203,000	248,000	△ 45,000
通信運搬費	51,000	70,000	△ 19,000
消耗品費	455,000	500,000	△ 45,000
賃借料	1,478,000	1,727,000	△ 249,000
手数料	430,000	570,000	△ 140,000
租税公課	3,503,000	2,650,000	853,000
負担金	104,000	100,000	4,000
委託料	1,233,000	1,292,000	△ 59,000
雑費	20,000	20,000	0
管理費計	19,740,000	19,022,000	718,000
経常費用計	865,729,000	799,214,000	66,515,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,000,000	1,000,000	△ 4,000,000
当期経常増減額	△ 3,000,000	1,000,000	△ 4,000,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,000,000	1,000,000	△ 4,000,000
法人税、住民税及び事業税	81,000	81,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,081,000	919,000	△ 4,000,000
一般正味財産期首残高	76,012,078	61,790,754	14,221,324
一般正味財産期末残高	72,931,078	62,709,754	10,221,324
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
特定資産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益			
特定資産運用益計	1,000	1,000	0
当期指定正味財産増減額	1,000	1,000	0
指定正味財産期首残高	55,235,848	55,235,480	368
指定正味財産期末残高	55,236,848	55,236,480	368
III 基金増減の部			
基金受入額			
基金返還額			
当期基金増減額			
基金期首残高			
基金期末残高			
IV 正味財産期末残高	128,167,926	117,946,234	10,221,692

注記

- 1予算額 (A) 当期一般正味財産期首残高には令和6年度決算当期一般正味財産期末残高を計上
2予算額 (A) 当期指定正味財産期首残高には令和6年度決算指定正味財産期末残高を計上
3予算額 (B) 当期一般正味財産期首残高には令和5年度決算当期一般正味財産期末残高を計上
4予算額 (B) 当期指定正味財産期首残高には令和5年度決算指定正味財産期末残高を計上

令和7年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告書

砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設等で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりと心豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与するため、令和7年度事業計画に基づき次のとおり実施した。

1 公益目的事業1

(1) 砺波市文化会館事業

参加協働型事業、普及・鑑賞型事業、共催事業、市民文化交流事業及び広報事業を以下のとおり実施した。

① 参加協働型事業

公 演 名	期 日	内 容	備 考
吹奏楽振興事業 チューリップコンサート及び振り付けレベルアップ講習会	4/29(火・祝)	砺波地区の吹奏楽の振興と技術向上を目指し、フェア期間に園内での吹奏楽パレードとステージでのコンサート、その事前講習会を実施した。指導については、山崎昌平氏(日本マーチングバンド協会公認指導員)ほか講師を招へいた。	参加者 (小学生～高校生) 13団体 396人
合唱振興事業 となみのジュニア合唱団	合唱ワークショップ 7月～12月 発表会 12/21(日)	となみのジュニア合唱団団員を砺波市内の小・中学生を対象に公募を行った。 13回のワークショップを行い、12月の発表会で成果を披露した。	団員数 10人 ワークショップ 13回 発表会 1回
オリジナルミュージカル「ダンシング・ダンス ～おどらんまいけ～」	8/30(土) ～ 3/8(日)	となみミュージカルキッズを中心に、応援する会と文化会館が協働して3月に上演した。8月のオーディションの後、週2回の稽古を続けた。となみミュージカルキッズが脚本、演出を担当し、公演に向けて、経験豊富な指導者が歌唱、ダンス指導を行った。	大ホール 公演回数 2回 入場者数 計1,136人

② 普及・鑑賞型事業

事業名	期 日	内 容	備 考
ホールシネマ・イン・富山 2025	8 / 16 (土) ～ 17 (日)	ファミリー向け作品「はたらく細胞」と、富山県公立文化ホールネットワーク公演事業として富山県がロケ地の作品「羊の木」の2作品を上映した。	大ホール 入場者数 計 774 人
ウルフルズ ライブツアー2025-2026 ツーツーウラウラツアー シーズン2	11 / 22 (土)	ウルフルズ ライブツアー2025-2026 ツーツーウラウラツアー シーズン2 を開催した。砺波市文化会館で初公演となる今回の公演では、熱のこもったパフォーマンスと歌声で、来場者を楽しませた。	大ホール 入場者数 1,124 人
めざましクラシックス in となみ	2 / 14 (土)	めざましクラシックス in となみ を開催した。クラシック初心者からクラシック通まで幅広く楽しめる構成と、スペシャルゲストの新妻聖子氏との絶妙なコラボレーションで来場者を魅了した。	大ホール 入場者数 1,146 人

③ 共催事業

共済事業の選定については、事業の目的・費用等を、企画係を中心に文化会館で検討し、理事会（事業計画と収支予算の決議）で決定している。

事業名	期 日	内 容	備 考
北日本民謡舞踊砺波大会	4 / 13 (日)	北日本新聞社等の主催による、民謡のど自慢コンクール地区大会を開催した。	大ホール 入場者数 約 400 人
チューリップフェア ナゾトキアドベンチャー トナミクエスト	4 / 22 (火) ～ 5 / 5 (月・祝)	フェア期間において会場内のポイントを巡る謎解きゲームを開催。子どもから大人までたくさんの人が挑戦した。	園内 参加者数 7,894 人
チューリップフェア 京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会	5 / 5 (月・祝)	マーチングに定評のある京都橘高等学校吹奏楽部の演奏会を、昨年に続き開催した。午後の大ホール公演だけでなく、午前の屋外公演ではパレード演奏も披露されフェアの来園者を魅了した。	大ホール 入場者数 1,051 人
NHK全国学校音楽コンクール 富山県コンクール	8 / 6 (水) ～ 7 (木)	NHK主催による、小・中・高校の合唱コンクールの東海北陸ブロックコンクールへの進出者を決めるコンクールを開催した。なお、実施については、文化会館の担当職員及び各校音楽教師などの専門家が関与している。	大ホール 参加数 小学校 2校 中学校 5校 高等学校 3校

④ 市民文化交流事業

砺波市文化協会・安城文化協会交流事業交流内容については、文化会館職員が事務局を担当し、市文化協会役員と交流都市の文化団体役員が協議し決定している。

事業名	期 日	内 容	備 考
砺波市文化協会・安城文化協会交流事業	12月	文芸誌の交換を行った。 『散居の里』『明治川』各30冊	
チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション 2025	12/1(月)～25(木)	チューリップ公園での同イベントに合わせ、文化会館の前庭に光のディスプレイを設置し、来場者を楽しませた。	

⑤ 広報事業

部 門 名	期 日	内 容	備 考
広報となみ	毎月	自主事業PR、催物案内等を掲載	12回
メディア広報 (KNB)	毎月第1月曜	KNBでるラジ(電話生出演)にて催物紹介	12回
メディア広報 (エフエムとなみ)	隔週木曜、金曜	スクランブルとなみ(収録10分)にて催物紹介	25回収録 48回放送
インターネット広報事業	随時	ホームページ、X(旧ツイッター)等のSNSで自主事業PR等の情報発信を実施	
ホールメイト事業	随時	会員(年会費1,000円)を募集し、隔月で催事情報の送付、主催事業5%割引、先行販売等を実施	加入者 214人

(2) 砺波市文化会館施設管理運営事業

① 施設利用状況

区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
		7 年 度	6 年 度	利用対比 R7/ R6	7 年 度	6 年 度	利用対比 R7/ R6
大 ホ ー ル	公益目的 利用日数	173 日	179 日	96.6%	41,169 人	48,739 人	84.5 %
	収益目的 利用日数	13 日	14 日	92.9%			
	利用日数 合 計	186 日	193 日	96.4%			
	利用 率 %	61.4%	63.9%	—			
そ の 他 (4 部 屋)	公益目的 利用日数	811 日	862 日	94.1%	11,421 人	12,000 人	95.2 %
	収益目的 利用日数	61 日	42 日	145.2%			
	利用日数 合 計	872 日	904 日	96.5%			
	利用 率 %	66.7%	68.3%	—			
合 計	利用日数	1,058 日	1,097 日	96.4%	52,590 人	60,739 人	86.6 %

項 目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
令和 7 年度	0.931	0.069	
令和 6 年度	0.930	0.070	

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 建築・設備機器の管理に万全を期すため、舞台機構、空調設備等の保守点検を実施、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努めた。

(3) 砺波市美術館事業

企画展事業、常設展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業及び広報事業を実施した。

① 企画展事業

展覧会事業並びに教育普及事業の年間計画については、砺波市美術館の基本方針に沿って美術館が作成し、教育委員会に諮ると共に、理事会で決定している。

また、上記事業について砺波市美術館運営協議会に諮り、意見を徴収している。

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数
チューリップフェア特別展 「大村雪乃展」 シールアートの世界	4/12(土) ～ 6/8(日) (52日間)	文房具の丸シールを貼って点描する若手現代作家の大村雪乃。都市の夜景や風景などシールで制作されたユニークなアート作品を78点で展示紹介した。 (企画展示室)	60,276 人
トリエンナーレ となみ野美術展 2025	6/21(土) ～ 7/27(日) (34日間)	砺波市、南砺市、小矢部市で活動する作家の美術展。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門から115点が出品され展示を行った。審査については、福永 治氏(京都国立近代美術館長)他3名で審議委員会を構成して行った。最優秀作には、となみ野美術大賞・北日本新聞社賞、部門賞には、となみ野賞が贈られた。 (全館展示)	2,571 人
ブラチスラバからやってきた! 世界の絵本パレード	11/15(土) ～ 1/12(月・祝) (51日間)	スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される世界最大規模の絵本原画コンクールの受賞作と日本代表作家の作品を展示紹介した。 (企画展示室、常設展示室2・3)	2,043 人
わくわく美術ツアー! 砺波発・世界紀行	1/24(土) ～ 2/23(月・振替) (28日間)	砺波市美術館がコレクションしている美術作品から、作家が故郷や旅先で出会い創作した風景作品を58点で展示紹介した。 (企画展示室)	1,122 人

② 常設展事業

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数
常 設 展	165日間	常設1 工芸の秀作 館蔵品展 (4/1～4/6) となみ野の工芸 (4/12～6/8) 林清納 追悼展 (7/31～9/15) 工芸の秀作 (9/27～11/9) 松村外次郎の彫刻 (11/15～1/12) 工芸の秀作 (1/17～2/23) 工芸の秀作 (2/26～3/31) 常設2 版画の世界 (4/1～4/6) 清原啓一 (4/12～6/8) 林清納 追悼展 (7/31～9/15) 加賀谷武 追悼展 (1/17～2/23) 染織の美 (2/26～3/31) 常設3 となみ野の洋画 藤井宏 (4/1～4/6) 永原廣と堀田清 (4/12～6/8) 林清納 追悼展 (7/31～9/15) 加賀谷武 追悼展 (1/17～2/23) 静物を見る (2/26～3/31)	2,291人

③ 芸術文化活動支援事業

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数
第32回中学生清流展	8/9 (土) ～ 9/15 (月・祝) (37日間)	砺波地区中学校文化連盟美術専門部と 砺波市美術館が行う写生会に参加した 生徒の応募作品278点から入選80点、清 流賞・北日本新聞社賞20点を小野美恵 子氏(日本画家)ほか3名で審査し入 選・入賞作100点を紹介した。 (企画展示室)	1,889人
第21回砺波市美術展	9/27 (土) ～ 11/3 (月・祝) (36日間)	砺波市在住、在勤、在学者を対象とし た公募展を開催した。日本画、洋画、 彫刻、工芸、書、写真の6部門63点の 応募があり、砺波市美術協会から推薦 を受けた審査員で29点の入賞を決定し た。また、「となみアートっ子展」 (9/27～10/11)を市民ギャラリーで同時 開催し、ワークショップで制作した成 果を発表した。 (企画展示室、常設展示室2、3)	3,214人
第22回砺波市美術協会 会員展	3/7 (土) ～ 3/29 (日) (20日間)	砺波市美術協会の会員展。日本画16 点・洋画18点・彫刻7点・工芸12点・ 書17点・写真13点の6部門合計83点 の作品を展示紹介した。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1,486人

④ 教育普及事業

名 称	日 数	内 容	入場者数
子どもの造形アトリエ	39日	市内の小学校低学年、保育所・認定こども園、年長児を対象にクラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催した。実施については、担当学芸員と経験豊富な指導者（造形作家）がプログラム作成に関与している。	1,029人
講演会・ワークショップ ギャラリートーク	17回	企画展に併せた講演会、ギャラリートークやワークショップを開催した。	470人
調査研究	年 間	美術情報の収集、調査、研究、次年度の企画展の調査と準備を行った。 常設展示室では、収蔵美術作品の解説パネルを作成し充実を図っている。	—

⑤ 広報事業

広 報	年 間	ポスターやチラシの配布、毎月発行の市広報、エフエムとなみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、インターネットなどで情報発信を行った。また、新聞広告での告知や共催放送局では告知CMの放送を行った。各展示会の会期前や会期中には、X(旧ツイッター)等を活用し、即時性のある情報発信を行っている。	—
-----	-----	--	---

⑥ 砺波市美術振興事業資金を管理し、運用利益を市展の奨励に充て美術の振興に努めた。

⑦ となみ芸術文化友の会が開催する公開コンサート、美術作品とのコラボレーション企画等の事業に協力した。

⑧ 建築・設備機器及び収蔵作品の管理に万全を期すため、空調設備の保守点検のほか清掃委託等を実施し、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努めた。

⑨ 事業利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	7 年度	6 年度	利用対比 R7/R6	7 年度	6 年度	利用対比 R7/R6
企 画 展 示 室	258 日	247 日	104.6%	72,601 人	64,624 人	112.3%
常 設 展 示 室	165 日	259 日	63.7%	2,291 人	4,680 人	49.0%
市 民 ギ ャ ラ リ ー (自主事業単独使用)	33 日	35 日	94.3%	1,347 人	1,056 人	127.6%
市 民 ア ト リ エ (自主事業単独使用)	52 日	54 日	96.3%	1,305 人	1,425 人	91.6%
計				77,544 人	71,785 人	108.0%

※常設展示室・市民ギャラリーの日数・入場者人数の中にチューリップフェア期間中の数は含んでおりません。

※小数点第 2 位以下は四捨五入

(4) 砺波市美術館管理運営事業

① 施設貸与利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	7 年度	6 年度	利用対比 R7/R6	7 年度	6 年度	利用対比 R7/R6
市 民 ギ ャ ラ リ ー	59 日	80 日	73.6%	3,642 人	5,239 人	69.5%
市 民 ア ト リ エ	85 日	89 日	95.5%	1,344 人	1,404 人	95.7%
計				4,986 人	6,643 人	75.1%

※小数点第 2 位以下は四捨五入

(5) 庄川生涯学習センター事業

- ① 施設の特色を生かし、日本の伝統芸能の公演や最近話題の映画を鑑賞する機会を提供した。普及・鑑賞事業については、企画段階での地域住民ニーズを把握するため、砺波市立青島公民館・青島地区自治振興会等の団体や施設を利用している地域住民からの意見も参考として、選定にあたっている。

公演名	期 日	内 容	入場者数
庄川名画祭 「長ぐつをはいたネコ と9つの命」	7/26(土)	地域の児童生徒に情操教育の支援となる名作アニメを上映した。	104人
庄川落語会 「三遊亭好楽・三遊亭 兼好」	9/7(日)	地域住民の方々に古典芸能、話芸の楽しさに触れる機会を提供した。	160人
庄川名画祭 「お終活 再春!人 生ラブソディ」	10/11(土)	豊かな生活環境づくりの一環として、一般向けに邦画の話題作を上映した。	300人

② 広報事業

広 報	通 年	ポスター、チラシの配布や毎月発行の市広報、ホームページ、民放放送等マスコミなどを通じて情報発信を行った。	—
-----	-----	--	---

(6) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

① 施設利用状況

施設名	区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
			7年度	6年度	利用対比 R7/ R6	7年度	6年度	利用対比 R7/ R6
庄川生涯学習センター	多 目 的 ホ ー ル	公益目的 利用日数	66日	64日	103.1%	6,645人	5,814人	114.3%
		収益目的 利用日数	17日	11日	154.5%			
		利用日数計	83日	75日	110.7%			
		利 用 率	27%	25%	—			
	そ の 他 (7部屋)	公益目的 利用日数	225日	227日	79.1%	11,648人	10,675人	109.1%
		収益目的 利用日数	169日	147日	115.0%			
		利用日数計	394日	374日	105.3%			
		利 用 率	19%	18%	—			
	合 計	利用日数	477日	449日	106.2%	18,293人	16,489人	110.9%
		利 用 率	20%	19%	—			

項 目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
令和 7 年度	0.733	0.267	
令和 6 年度	0.760	0.231	

※利用日数と各施設面積の積数による。

- ② 各設備等の保守点検修繕等を適時適切に実施し、利用者の安全で快適な環境確保に努めた。

2 公益目的事業2

(1) 第74回砺波チューリップフェアについて

チューリップフェア開催に際しては、富山県や県研究機関をはじめ市内・県内の植物や観光等の関係団体、市商工会議所、商工会、会場に隣接する施設関係者、会場運営に携わる職員や会場を管理する学芸員等と事前に打合せや調整を行い、地域の発展につながる内容となるよう協議を十分に重ねた後、計画概要等を決定した。

また、緑豊かで潤いある地域づくりを目指し、市民をはじめ全国からの来場者に緑花意識の向上をはかるため、一個人一団体に有利にならないよう適正に配慮し、広く一般からのアイデアや企画、意見の公募を行い、各種市民団体等の代表で構成するフェア推進協会や実施本部会議等で協議、審査、決定を行い、開催目的に沿った内容とした。

さらに、チューリップフェアを熟知した関係者が大勢参画するとともに、チューリップの栽培や開花、管理方法、展示の仕方にも専門的・客観的立場から学芸員や技術者、有識者等に広く協力を得てフェアを開催、運営した。

① 総括

2025となみチューリップフェアは、「花と笑顔の咲く春 となみ」をテーマに4月22日（火）から5月5日（月・祝）までの14日間にわたり開催した。チューリップの開花状況については、本年は降雪量が多く気温が低い日が続いたことから開花を順調に調整することができ、約4割で開幕し4月28日満開を迎えた。

満開後も気温が低い日が多かったことに加え、大花壇の混植（中生・晩生・極晩生）を本格的に実施するとともに、花の入替えも計画どおり実施したことから、最終日まで色とりどりの美しい元気なチューリップを入場者にお楽しみいただいた。

また、美しいチューリップに埋め尽くされた畑の「チューリップファーム」にもチューリップファーム号を利用して多くの入場者が訪れ、大人気であった。

今回のフェアは、最終日まで花の見頃が続いたことに加え、地元メディアやテレビの全国放送のニュース、バラエティ番組等にフェアが多く取り上げられたことから、これまで以上にフェアの注目度が増したほか、天候や暦まわり（最終日の翌日が振替休日）に恵まれたことから、目標を上回る33万2千人の多くのお客様に入場いただくことができた。

今回のチューリップフェアに関する主な数値結果は、次のとおり。

◆入場者数	332,000人 (R6 303,000人)	9.6%増
外国人入場者数	10,200人 (R6 6,500人)	56.9%増
◆駐車台数 自家用車	52,856台 (R6 44,798台)	18.0%増
バス	316台 (R6 316台)	増減なし
◆砺波市美術館入場者	58,483人 (R6 52,980人)	10.4%増
◆シャトルバス利用者	36,030人 (R6 38,659人)	6.8%減
◆チューリップファーム号利用者	390人 (R6 133人)	193.2%増

② 展示、装飾

「大花壇」の地上絵は、テーマに沿って砺波市のシンボルキャラクター「チューリ君」と「リップちゃん」の笑顔と2基の気球で表現した。

また、立山連峰、チューリップタワー、大花壇、円形花壇、水上花壇の5つの絶景が一度に楽しめる大好評のパノラマテラスには、新たに展望デッキを1台追加し、合わせて2台として、圧巻の眺望をより多くの入場者に楽しんでいただいた。

また、これまでの「シバザクラの丘」及び「ビオラの里」に加えて、今回新たに「ネモフィ

ラの丘」を設置した。

四季彩館では、本年3月に県より発表された新品種「春のあかり」・「春のサンタ」のほか、皇室献上品種の「ロイヤルコレクション」など珍しい品種の展示を行ったほか、美術館では「大村雪乃展～シールアートの世界～」を開催し、多くの来場者で賑わった。

③ 催事等

4月29日は砺波地区小中学校や富山商業高校、高岡商業高校によるチューリップパレードを開催したほか、5月4日には市内の砺波高校、砺波工業高校によるコンサートを開催した。

さらに、5月5日には京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会を開催し、迫力ある吹奏楽の演奏とスペシャルステージに魅了された。

④ 連携イベント・連携会場

◆出町子供歌舞伎曳山 (4/29～30)	6, 500人 (R6: 5,500人)
◆新屋敷 芝桜まつり	4, 000人 (R6: 3,300人)
◆せんだん山水仙そばまつり (4/27～28)	2, 300人 (R6: 2,600人)
◆庄川峡遊覧船乗客数	1, 650人 (R6: 1,900人)
◆チューリップフライト (5/3～5/6)	400人 (R6: 400人)
◆となみ散居村ミュージアム	2, 700人 (R6: 2,600人)
◆出町子供歌舞伎曳山会館	950人 (R6: 495人)
◆砺波郷土資料館	4, 056人 (R6: 12,407人)

(2) 花と緑の振興事業

① 特別企画展

名 称	会 期 (日数)	内 容	備 考
春季特別企画展 「チューリくん自慢の コレクション展」	4/22 (火) ～ 5/5 (月・祝) (14日間)	「花と笑顔の咲く春 となみ」をテーマに県産品種を中心としたチューリップを使用した写真撮影スポットを用意した。あわせて切花品評会を実施した。	チューリップフェアと 同時開催
第24回 となみチューリップ 球根まつり	10/10 (金) ～ 10/13 (月・祝) (4日間)	球根産地砺波をPRするイベントとして、県産球100品種以上を通常販売価格の2割引で販売。アイスチューリップを使った会場装飾(写真撮影スポット)を設置した。	来場者 15,000人
冬季特別企画展 第40回春を呼ぶ チューリップ展	1/29 (木) ～ 2/15 (日) (18日間)	促成栽培で咲かせた1万本のチューリップと早春の花々を展示。ミニSLを運行や切花の販売など子供から大人まで楽しめるイベントを開催した。	来場者 3,906人

② 小企画展

名 称	会 期 (日数)	内 容
初夏を彩る コンテナガーデン	5/16(金) ～ 6/1(日) (17日間)	ペチュニアやラベンダーなどの初夏を楽しむ花々を使用した寄せ植えを展示した。 (ワンダーガーデン)
香りのハーブ展	6/6(金) ～ 6/17(火) (12日間)	バジルやタイム、セージなど様々な香りを持つハーブ約20種類を展示紹介した。 (ワンダーガーデン)
夏を楽しむ草花	6/27(金) ～ 7/13(日) (17日間)	ヒューケラやコリウスなど、暑さに強いカラーリーフ類を使った寄せ植えを展示した。 (ワンダーガーデン)
押花展	7/25(金) ～ 8/17(日) (24日間)	「押し花を白で語る」と題して、アクミナータやポリクロマ(原種系)やなど白色のチューリップを使用した押し花額10点を展示した。 (セミナールーム)
秋を彩る コンテナガーデン	9/5(金) ～ 9/23(火・祝) (19日間)	観賞用トウガラシなど実の付く植物を使った寄せ植えを展示した。 (ワンダーガーデン)
秋を彩る ハンギングバスケット 展	10/3(金) ～ 10/13(月・祝) (11日間)	日本ハンギングバスケット協会富山支部に協力を依頼し、ハンギングバスケット13点を展示した。 (四季彩館前)
いろいろな多肉植物	11/7(金) ～ 11/30(日) (24日間)	人気のハオルチアや、色や形が多種多様な多様植物を展示し、飾り方・楽しみ方を提案した。 (ワンダーガーデン)
四季彩館スクール作品 展	11/21(金) ～ 11/30(日) (10日間)	花の和紙ちぎり絵、三助焼陶芸コースの受講者による作品を展示した。 (セミナールーム)
新春を彩る花々	1/4(日) ～ 1/13(月・祝) (10日間)	ハボタンやオタフクナンテンなどの縁起物植物を使った寄せ植え10鉢を展示した。 (ワンダーガーデン)
早春を彩る球根植物	2/7(金) ～ 2/16(日) (10日間)	チューリップやスイセン、ヒアシンスなど近年人気が高まっている球根植物の水耕栽培を紹介した。 (ワンダーガーデン)
クリスマスローズ展	3/7(金) ～ 3/16(日) (10日間)	早咲きのニゲルのほか、ダブル(八重咲き)やシングル(一重咲き)の花の色や形、模様が様々な20種を展示した。 (ワンダーガーデン)

③ 園芸教室

名 称	月 日	内 容	延べ人数
花と緑のコース	5/22 (木) 6/12 (木) 6/26 (木) 7/10 (木) 8/28 (木) 9/18 (木) 10/22 (水) 10/31 (金) 11/13 (木) 11/27 (木)	バラやラン、チューリップなどの栽培方法や寄せ植えやハーブの利用法を学ぶ教室を開催した。 [全10回]	120人
ハンギングバスケット (午前の部・午後の部)	5/19 (月) 6/16 (月) 7/14 (月) 9/29 (月) 11/17 (月)	季節の花々を使用してハンギングバスケットを作成する教室を開催した。 [午前午後 各全5回]	午前 20 午後 19 195人

④ フラワーアート講座

名 称	月 日	内 容	延べ人数
三助焼陶芸コース	6/1 (日) 7/6 (日) 8/3 (日) 9/7 (日) 9/28 (日)	三助焼で花器を作成する講座を開催した。 [全5回]	50人
花の和紙ちぎり絵 (火曜日の部)	6/17 (火) 7/15 (火) 8/19 (火) 9/16 (火) 10/21 (火)	バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作成する教室を開催した。 [全5回]	火曜日 3 15人
花の和紙ちぎり絵 (金曜日の部)	5/30 (金) 7/4 (金) 8/1 (金) 9/5 (金) 10/17 (金)	バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作成する教室を開催した。 [全5回]	金曜日 10 50人

⑤ 特別講座

名 称	月 日	内 容	延べ人数
楽しいキク作り	5/13 (火) 5/20 (火) 6/3 (火) 6/24 (火) 7/15 (火) 8/19 (火) 9/9 (火) 10/21 (火)	キク苗の定植、剪定、夏に向けての管理など季節ごとの手入れについて学ぶ講座を開催した。 [全8回]	200人

⑥ ハンギングバスケットコンテスト

名 称	月 日	内 容	人数
第14回ハンギングバスケットコンテスト	10/6(月) ～ 10/13(月・祝) (8日間)	園芸教室ハンギングバスケット受講者と一般参加者を募りコンテストを実施した。 最優秀賞1、優秀賞2、優良賞3	42人

⑦ 講演会の開催

花と緑の推進と普及を図るため「花と緑の講演会」を開催した。職藝学院教授の渡邊美保子氏による「富山で楽しむ宿根草：花選びと維持管理」と題した講演会を実施した。

⑧ 情報誌の発行

広報となみを活用して、特別展や常設展、園芸講座等に関する情報を発信した。

⑨ 緑花に関する事業の推進

市内公共施設や各地区の緑花推進協議会、協定地域へ花苗の配布、地域の花づくり推進補助を行い、地域緑花を推進した。

私たちの夢花壇（市民参画花壇）の推進及び砺波市花と緑のコンクールを行い、緑花意識の高揚に努めた。（コンクール応募総数60件、10月の球根まつり会場内で表彰式を実施）

砺波花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動を支援した。

市内の保育所、認定こども園（12施設・年長14クラス）に対し、11月に水耕栽培セットを配布した。

砺波駅周辺や砺波インターチェンジ付近、庄川ふれあい花街道、チューリップ街道などにおいて、市街地活性化も含めて緑花推進を図るため、花の植込みや樹木の維持管理を行った。

5年目となる「花いっぱいパートナー事業」の参加事業所を市広報7月号から募集し、新規加入の6事業所に17個の樽プランターとチューリップ球根等を無料配布した。また、継続参加の9事業所にチューリップ球根等を無償提供した。

3月に花と緑のフォーラムを開催し、花と緑の銀行砺波支店長表彰、記念樹贈呈式、砺波市緑化推進市民会議、東山見地区緑化推進協議会の事例発表を実施した。

(3) チューリップ四季彩館の管理運営事業

① 施設の管理

指定管理者として、チューリップ四季彩館の施設管理を適正に行った。年間を通じて展示スペース及びホールの施設管理を行い、照明設備や空調設備、消防設備点検を実施するとともに、消雪装置や照明灯修繕など施設維持管理を行った。

施設利用状況

区 分	展 示 室 ※うち台湾利用者数	特別企画展示	ホール利用
利 用 者 数	43,443人 ※3,674人	18,906人	18,341人

項 目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
令和7年度	0.850	0.150	利用日数 ホール1 188日/341日 利用日数 ホール2 193日/341日
令和6年度	0.848	0.152	利用日数 ホール1 175日/341日 利用日数 ホール2 194日/341日

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 常設展示の企画、運営

年間テーマを「季節を彩る花々」とし、チューリップパレスのチューリップ展示とともに、季節の花々の展示を行った。

常設展示実施報告

期 間	展 示 場 所 (ワンダーガーデン)
3 / 2 8 (金) ~ 5 / 1 3 (火)	春の庭
5 / 1 6 (金) ~ 6 / 1 7 (火)	初夏の庭
6 / 2 0 (金) ~ 7 / 1 5 (火)	夏の庭
7 / 1 8 (金) ~ 9 / 9 (火)	盛夏の庭
9 / 1 2 (金) ~ 1 1 / 4 (火)	秋の庭 (ハロウィン)
1 1 / 7 (金) ~ 1 2 / 2 6 (金)	冬の庭 (クリスマス)
1 / 4 (日) ~ 1 / 2 6 (月)	新春の庭
1 / 2 9 (木) ~ 3 / 2 4 (火)	早春の庭

③ 展示植物の育成

当財団で栽培した植物を館内装飾として活用し、花展示の充実を図った。

④ 展示花壇及び植栽の管理等

四季彩館周辺の樹木や彩りガーデンなどの管理を行った。また、屋外展示場において、季節の花々を展示した。

⑤ 四季彩館への招客及び広告宣伝事業の実施

ホームページに、チューリップフェアの専用バナーを設けて情報発信するとともに、フェアの動画 (YouTube)、写真などの多様な機能を充実させた。また、英語、中国語 (繁体字) のページにより、国外のお客様の誘客と情報発信に努めた。

チューリップ四季彩館及びチューリップフェアへの誘客のために、パンフレットや動画と画像を収めたUSBメモリーカードを関係機関に配布しPRした。また、チューリップ四季彩館の展示内容やフェア期間中におけるチューリップの開花情報等をHPやSNSを通じて公開するとともに、積極的に報道関係や情報誌へ情報提供し誘客を図った。

日頃のチューリップ四季彩館の利用に対する感謝と、年間パスポートの継続加入及び新規会員の獲得を目的とした年間パスポート会員対象のイベントを12月に実施した。

部門名	期日	内 容	備考
広報となみ	11回/年 ※4月無し	展示、イベント、ショップ等の新商品のPR 講座受講者の募集など	
メディア広報 (新聞、テレビ、ラジオ、 情報誌等)	随時	砺波市記者クラブなどへ展示や花壇等の情報を 提供し、その取材に対応 新聞広告の掲載	
ホームページ、 インターネット広報	随時	ホームページや各種SNS (ブログ、LINE、 facebook、Instagram、Xなど) にて、最新の情 報を発信	
年間パスポート会員募集	随時	随時会員募集。イベント案内の送付 ※四季彩館及びチューリップフェアの入場が無料	
チューリップ四季彩館 ファン感謝祭	12/13	年間パスポート会員を対象としたイベントを実 施。解説付き展示観賞とお楽しみ抽選会	100人

- ⑥ チューリップ四季彩館パンフレットにQRコードを印刷し、多言語音声ガイダンス（日本語、英語、中国語）の利用を促進した。
- ⑦ 四季彩館の展示内容やフェア期間中におけるチューリップの開花情報等をブログ、facebook、Instagramを通じて公開するとともに、積極的に情報発信の充実と誘客を図った。
- ⑧ 9月に台湾旅行会社と都内のランドオペレーターを訪問し、四季彩館とフェアのPRを実施した。
- ⑨ 2月に市が主催した、士林官邸公園チューリップ展の開会式及び文雅小学校への表敬訪問に参加した。
- ⑩ 四季彩館の利用促進の実施
 四季彩館の利用促進のため、結婚写真撮影や市内企業商品のPR映像収録の協力など、新たな利用方法の発信を行った。
 カフェかくれ庵（喫茶店）や（一社）砺波市観光協会売店部門の魅力アップに協力し、四季彩館利用者の満足度の向上に努めた。
 また、チューリップホールの予約状況をホームページに掲載するなど積極的にPRし、利用促進を図った。

（４）チューリップ公園等の管理運営

① 公園施設及び植栽の管理

指定管理者として、チューリップ公園（約 69,700 m²）、フラワーロード（約 2,900 m）フラワーフロンティアエリア（約 2,800 m²）及びその周辺の施設や植栽の管理を適正に行った。春のチューリップのほかに、夏花壇として、コキアを中心に植栽し「ウキウキ♪コキア花壇」と名付け、秋まで鑑賞できるように花壇管理に努めた。抜き取ったコキアは、ホウキ作り等に再利用してもらうため、希望者に配布した。

チューリップへの関心と理解を深めるとともに、市民参加型のチューリップフェアを推進するため、財団学芸員等など植物に詳しい職員が適切な助言指導を行いながら、市内の小学生によるチューリップ球根植え込み、掘り取り事業を実施した。

チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、五連水車や遊具等施設の点検を実施するとともに、外灯や弁慶号建屋ガラス等の修繕など維持管理を行った。

また、公園 de 夏あそび、KIRAKIRA ミッションやマルシェなどのイベント開催に協力し、連携に努めた。

そのほか、毎月第2・第4木曜日を「公園清掃美化の日」と定め、財団職員による清掃活動を行った。

公園管理運営は当財団の学芸員や緑花担当者、造園資格者等が関与しており、適宜、管理に関する指導や助言を行っている。

（５）富山県花総合センターの管理運営

花と緑の振興を図るため、当センターにおいて、花の生産者と消費者の交流を推進する「花まつり」を6月、10月、2月の年3回、およびチューリップフェア特別展示を開催し、それぞれ展示テーマに基づいた花の装飾展示を行った。展示にあたっては、財団学芸員や技術職員など植物に熟知した職員が従事するとともに、展示の仕方にも専門的・客観的立場からフラワーデザイナー等の専門職が関与し協力を得て、管理運営を行った。講座は、フラワーアレンジメントや洋ラン、バラ、植物画等を楽しむ年間講座のほか、プリザーブドフ

フラワーアレンジ、家庭菜園、多肉植物、季節の寄せ植えなどの単発講座を開催した。また、富山県に適した花や消費が見込まれる花などの栽培実証委託を行い、花の生産拡大と消費拡大を目的とした花と緑の振興に資する事業であり、気候・風土に適した花、今後消費が見込める花などの栽培実証をとやま鉢花生産者組合に委託する事業を実施し、実証した委託試験結果は、県農林振興センターや県技術員、とやま鉢花生産者組合などに公表した。さらに、実証委託で生産した花苗は、園内のモデル花壇やプランターに植え込み、来館者に展示・紹介し、この結果を踏まえて一般市民からの園芸相談にも適切に対応した。

① 施設の管理

指定管理者として、富山県花総合センターの施設管理を適正に行った。温室や本館施設の設備点検および消防設備点検を行うとともに、園内花壇や温室の管理を行った。また、点検時に発見された不具合箇所について、修繕を迅速に実施した。

② 花まつり等企画展示

名 称	会 期 (日数)	内 容	人 数
特別展示 「花と笑顔で咲く春」	4/18 (金) ～ 5/5 (月・祝) (18日間)	チューリップなどの本格的な春の訪れを感じさせる花のほか、花言葉に「笑顔」を含むカルミアやガザニアなどの花々で会場内を彩った。	14,000人
初夏を彩る花まつり 2025 「初夏の花を集めて」	6/13 (金) ～ 6/15 (日) (3日間)	初夏に見ごろを迎えるクレマチスやユリのほか、ベゴニアやペチュニアなどの季節の花々で展示ホール内を彩った。	4,000人
秋を彩る花まつり 2025 「まあいい花」	10/24 (金) ～ 10/26 (日) (3日間)	本格的な秋の訪れと共に見頃を迎えるダリアやマリーゴールドなど丸い形が印象的な花をはじめとした季節の花々で展示ホール内を彩った。	2,000人
早春を彩る花まつり 2026 「春の花木とチューリップ」	2/20 (金) ～ 2/23 (月・祝) (4日間)	富山県を代表する花であるチューリップと春の花木をはじめ、花総合センターならではの促成栽培したスイセンや県内の鉢花生産者が育成したプリムラやラナンキュラスなどの春の草花を展示し、一足早い春を演出した。	2,700人

③ 季節展示

名 称	会 期 (日数)	内 容
「サイネリア、ユリオプス など」	3／8 (土) ～ 4／13 (日) (32日間)	サイネリアやユリオプスデージーなどに加え、この時期に多く生産されている色鮮やかな鉢物用ガーベラを展示し、一足早い本格的な春を演出した。
「アンスリウムのいろいろ」	5／16 (金) ～ 6／1 (日) (15日間)	花の色や形が様々なアンスリウムの最新品種や、ユニークな形の原種アンスリウムなど13品種を展示した。
「室内で楽しむ観葉植物」	6／27 (金) ～ 7／6 (日) (9日間)	グリーンインテリアとして人気のサンセベリアやティランジアなどの観葉植物70品種を展示した。
「苔玉を楽しむ」	7／18 (金) ～ 8／31 (日) (39日間)	観葉植物や洋ランなどを使った苔玉70点を展示した。
「形を楽しむ多肉植物」	9／12 (金) ～ 10／19 (日) (33日間)	アロエ属やアガベ属など形が印象的な多肉植物70品種を展示した。
「葉色を楽しむ多肉植物」	10／31 (金) ～ 11／16 (日) (15日間)	エケベリアなど秋の深まりとともに葉が色づく多肉植物150品種を展示した。
「クリスマス (シクラメン)」	11／21 (金) ～ 12／22 (月) (27日間)	高さ5mのクリスマスツリーを、銀色に彩られたアリウム・シュベルティなどで装飾し、県内鉢花生産者が育てたシクラメン50品種380鉢と共に展示した。
「お正月 (ハボタン)」	1／4 (日) ～ 1／18 (日) (13日間)	赤白桃の3品種のハボタン約1,000株で干支の「午 (うま)」を描く展示を実施した。このほか、センリョウやマンリョウなどの縁起植物の展示、切花を使ったお正月アレンジ、凧や扇子、豊作を祈願する「ふなせんべい」や繭玉などの装飾でお正月を演出した。
「節分 (ハボタン)」	1／23 (金) ～ 2／1 (日) (9日間)	展示ホール内に赤白桃の3品種のハボタン約1,000株で「鬼」を描いたほか、県内の鉢花生産者が育成したプリムラを展示した。
「キク科植物の花」	3／6 (金) ～ 3／31 (火) (22日間)	卒業式シーズンに向けて県内で多く生産されているサイネリアに加え、フェリシアやキク科の多肉植物を展示し、キク科植物の多彩さを紹介した。

④ 講座等事業

ア 県民緑花カレッジ講座

名 称	月 日	内 容	延べ人数
花のある暮らし	4/12 (土) 6/7 (土) 11/22 (土) 12/13 (土)	季節毎にテーマを設け、栽培管理と楽しみ方を学ぶ。 [全4回]	80人
洋ランを育ててみよう	5/17 (土) 7/12 (土) 9/6 (土) 11/1 (土)	洋ランの年間栽培管理を学ぶ。 [全4回]	60人
フラワーアレンジメント 基礎コース	5/24 (土) 11/3 (月・祝) 12/27 (土) 2/14 (土)	季節に合わせたフラワーアレンジ (基礎)を学ぶ。 [全4回]	60人
フラワーアレンジメント 応用コース	5/24 (土) 11/3 (月・祝) 12/27 (土) 2/14 (土)	季節に合わせたフラワーアレンジ (応用)を学ぶ。 [全4回]	64人
はじめてのバラづくり	6/1 (日) 7/6 (日) 8/24 (日) 11/23 (日・祝) 3/8 (日)	初心者にも育てやすい病害虫に強い バラの季節毎の栽培管理について学 ぶ。 [全5回]	105人
香りのバラを育てる	6/1 (日) 7/6 (日) 8/24 (日) 11/23 (日・祝) 3/8 (日)	香り高いバラを育てるために必要な 知識や技術を学ぶ。 [全5回]	100人

イ 県民緑花オープン講座実施

名 称	月 日	内 容	人数
県民緑花オープン講座 (第1回～16回開催)	5/11 (日) 6/28 (土) 7/19 (土) 9/27 (土) 10/18 (土) 11/15 (土) 11/16 (日) 11/29 (土) 11/30 (日) 12/20 (土) ※午前・午後の2回 12/21 (日) 12/25 (木) 12/26 (金) 2/7 (土) 3/21 (土)	・匠から学ぶ プランターで作る夏野菜「ミニトマト」 ・匠から学ぶ 暑さに強いランタナの寄せ植え ・匠から学ぶ 夏の寄せ植え「ギボウシ」 ・匠から学ぶ 樹木の剪定 ・匠から学ぶ ブルーベリーの育て方 ・匠から学ぶ 冬の寄せ植え「ハボタン」 ・プリザーブドフラワーアレンジメン ト「クリスマス」 ・小球根の寄せ植え 「原種チューリップ」 ・匠から学ぶ	343人

		シクラメンとガーデンシクラメンの 育て方 ・お正月を飾る寄せ植え① ・お正月を飾る寄せ植え② ・フラワーアレンジメント 「お正月①」器持参 ・フラワーアレンジメント 「お正月②」器持参 ・匠から学ぶ早春の寄せ植え 「プリムラ」 ・デンドロビウムの育て方 の講座を行った。 [全16回]	
--	--	--	--

ウ その他

名 称	内 容	人数
視察および実習	・市内外からの視察、研修対応 ・ボランティア団体への対応（小矢部園芸高校 0B など） ・寄せ植え教室（市内各地区、団体など） ・ワンコイン体験教室（苔玉づくりなど） [全93回]	1,781人
園芸相談	・窓口相談（栽培管理および病虫害防除など） ・電話相談（栽培管理方法など）	176人

⑤ 花壇等管理事業

ア スイセンほ場の管理

現在の保存品種220品種について、形質を良好な状態で維持・管理した。4月上旬からの開花期には見ごろ看板を設置し、来園者を開花中の圃場へ誘導してスイセンの魅力をPRした。

イ 立体花壇及びモデル花壇、バラ花壇等管理

立体花壇（正面入り口：ウォール）の図柄について、4～6月は香りのあるビオラを使い「TONAMI」の文字とチューリップを描き、6月～10月はベゴニアを使いチューリクんとリップちゃんの姿を描いた。

モデル花壇では、とやま鉢花生産者組合で生産された花苗を植栽し良好に管理した。

バラ花壇では60品種のバラを維持管理した。

ウ 展示温室の管理

年間を通じ亜熱帯性植物や洋ラン類を良好な状態で維持管理して展示した。

⑥ 広報事業

富山県花総合センターへの新規来園者開拓および来園者増を図ることを目的として、花まつり等イベントや季節展示、花の見頃情報、講座の募集についてのPRをチューリップ四季彩館と一体的に行ったほか、広報となみやリップちゃんのブログ、ホームページを活用し相互の連携を図るとともに、ポスターやチラシを配布した。また、イベント開催を案内する看板やのぼり旗、横断幕を設置しPRを行った。

3 公益目的事業3

(1) となみ散居村ミュージアムの管理・運営

① 施設・設備の管理・運営

指定管理者として、ミュージアムの施設管理を適正に実施した。敷地内の美化については、除草、防除、剪定など適時実施し、施設の不具合等については、速やかに修繕を実施した。

散居村の保全活動等については、散居村に関する写真・パネル等の常設展示のほか、小学校のふるさと学習等を受け入れるなど、散居村に対する理解を深める一方、散居景観保全枝打ち研修会を開催し、散居景観保全活動や剪定技術の向上を図った。

また、博物館類似施設としてレファレンス業務に対応した。

空き家利活用事業及び砺波散村地域研究所事業の受託業務を実施した。

となみ野田園空間博物館推進協議会事務局及び全国散居村連絡協議会業務を担った。

施設利用状況

区 分	利 用 者 数		利 用 対 比 R 7 / R 6
	令和7年度	令和6年度	
情報館・交流館・伝統館	21,763人	20,686人	105.2%
民具館	4,637人	3,934人	117.9%
合 計	26,400人	24,620人	107.2%

※小数点第2位以下は四捨五入

② 展示・施設利用

本事業の常設展示・企画展示においては、散居村等に関する学識経験者及び富山県、砺波市の関係者により組織されたとなみ散居村ミュージアム運営委員会の提言、助言により実施されている。

ア 企画展示等

名 称	期 間 (日数)	内 容	人 数
情 報 館	4 / 1 (火)	エントランスで散居村に関する写真展などを随時開催	21,763人
	3 / 31 (火)	【第22回となみ野散居村 フォトコンテスト・ビエンナーレ】 4/13 (日) ~ 6/1 (日)	上記内数 (4,312人)
民 具 館	3 / 15 (土) ~ 7 / 6 (日)	第60回企画展 松本 昌子 創作人形展 時間も空間も超えて・・・	1,712人 ※R7年度分1,523人
	7 / 12 (土) ~ 11 / 9 (日)	第61回企画展 高須 佳美 くゆら織展 色を彩なす 季節を綾なす 心を織りなす・・・	1,293人
	11 / 15 (土) ~ 3 / 8 (日)	第62回企画展 野畠 玲子 アート キルト展 Live Love Laugh	1,558人

	3/14(土) ~ 7/5(日)	第63回企画展 古布再生 村田 悦美 作品展	173人 ※展示は継続中 3/31までの人数
--	------------------------	---------------------------	------------------------------

イ 常設展示

展 示 場 名	内 容 等
情 報 館	エントランス、ワクノウチにて散居村関連パネル等の展示
民 具 館	砺波の生活・生産用具（国重要有形民俗文化財）の展示

③ となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

本事業は、自然景観、水路、建物などのほか、地域の産業や住民生活までも含めた有形・無形の地域資源を対象として、「美しい農村景観全体が博物館」という発想に基づき、砺波平野の散居景観及び田園空間を広く紹介するとともに、景観の保全及び創造、農村文化及び伝統文化の継承により地域の活性化に寄与することを目的に組織された「となみ野田園空間博物館推進協議会」が行う事業を受託して実施している。

「となみ野田園空間博物館推進協議会」は、富山県、砺波市、南砺市の関係者及び学識経験者等により組織され、総会での意見、提言及び助言に基づいて本事業を行っている。

ア 担当国会議、幹事会、総会の開催

会 議	期 日	内 容 等
担当国会議	4/18(金)	R6事業報告・決算、R7事業計画・予算、南砺市高瀬コミュニティ施設の利活用について、20周年記念事業について
	11/14(金)	R7年度事業の上半期の事業報告・下半期事業の予定(決算状況含む)、20周年記念事業について
幹 事 会	5/9(金)	R6事業報告・決算、R7事業計画・予算、南砺市高瀬コミュニティ施設の利活用について、20周年記念事業について
総 会	5/23(金)	

イ 散居村学習講座

名 称	期 日	内 容 等	人数
第1回 学習講座 (開講式)	6/7(土)	地名伝承学から考える『となみ』の意味 講師 日本地名研究所理事 中葉 博文 氏	66人
第2回 学習講座	7/19(土)	民具を活用した回想法について 講師 氷見市立博物館長 兼 氷見市教育委員会文化振興課長 小谷 超 氏	24人

第3回 学習講座	8 / 9 (土)	考古学が立証する富山県西部の地震歴 講師 富山県文化振興財団 埋蔵文化財調査課副主幹 越前 慎子 氏	50人
第4回 学習講座	9 / 20 (土)	農業土木が支えた砺波平野の開発史 講師 砺波郷土資料館学芸員 清水 麻美 氏	36人
第5回 学習講座	10 / 11 (土)	万葉集から読み取る大伴家持のとなみ野 講師 高岡市万葉歴史館図書情報課長 関 隆司 氏	41人
第6回 学習講座	11 / 8 (土)	猛将 木曾義仲 倶利伽羅峠に想いを馳せて 講師 小矢部市産業建設部観光課 義仲・巴プロジェクト推進班課長 兼 班長 船見 幸広 氏	38人
現地巡回講座	11 / 22 (土)	古民家（八尾地域）を訪ねる 随行講師 富山大学非常勤講師 森本 英裕 氏	26人
交通まちづくり 公開講座	11 / 30 (日)	城端・氷見線の再構築について 講師 富山県城端線・氷見線再構築推進課長 村田 英久 氏	43人
第7回 学習講座 (閉講式)	12 / 20 (土)	立山信仰を拝した となみ野人の信仰 講師 北陸大学教授 福江 充 氏	40人

ウ 散居村関連資料等の作成

「となみ散居村ミュージアム」パンフレット（増刷）

「散居村展望台を基点とする4K映像制作」（砺波平野の四季をドローン撮影） など

エ 第19回小中学生写真コンテストおよび写真展の実施 応募総数721点

オ 「あずまだち高瀬」「いのくち椿館」との連携事業を実施

つばき展、いのくち椿まつりの開催

④ 空き家利活用事業の業務受託

本事業は、砺波暮らしの魅力を情報発信し、空き家への定住を促進するとともに交流定住人口の増を図り、散居景観及び田園空間を広く紹介し、景観の保全及び創造並びに地域の活性化を図るため砺波市において組織された「砺波市空き家再生等推進協議会」が行う事業を一部受託して実施している。

「砺波市空き家再生等推進協議会」は、砺波市、地域団体及び関係団体並びに学識経験者等により組織され、協議会での意見、提言及び助言に基づいて本事業を行っている。

ア 空き家情報バンク事業

市民生活課砺波暮らし推進班と連携し、空き家情報を収集

空き家利活用希望者及び移住検討者に対し、空き家情報の提供、内覧業務の実施

イ 定住体験施設「佐々木邸」の管理及び利用者の受け入れ

利 用 期 間	利 用 組 数	利 用 人 数
49日間	10組	28人

ウ 第2のふるさと発見事業として、都市部の大学ゼミ活動の受け入れ

期 日	大 学 ゼ ミ 名	人 数
8月 4日(月)～ 6日(水)	福岡女学院大学 二階堂教授ゼミ	10人
9月18日(木)～20日(土)	同志社女子大学 中井教授ゼミ	15人

⑤ 砺波散村地域研究所事業の業務受託

本事業は、砺波平野とその周辺全域にわたり、自然、人文及び社会の諸事象について総合的に研究し、地域の産業、経済及び文化の発展に資するため砺波市において組織された「砺波散村地域研究所」が行う事業を一部受託して実施している。

「砺波散村地域研究所」は、散村地域の研究に携わる者、学識経験を有する者及び関係行政機関の職員により組織され、当研究所の運営協議会での意見、提言及び助言に基づいて本事業を行っている。

所員等による研究活動支援、散村研究資料・定期購読冊子等を収集

例会の開催、小・中・高校生対象の散村地域学習講座の開催、庄川流域見学会等の開催

研究紀要第42号の刊行

大学ゼミ活動等の受け入れ、刊行書籍の販売

名称	期 日	内 容 等	人 数
運営協議会	6/20(金)	令和6年度活動報告並びに令和7年度事業計画について	14人
第86回 砺波散村地域 研究所例会	6/21(土)	研究発表 ・「砺波平野における伝統的家屋調査から」 森本英裕 研究員 ・「砺波平野の女性農業従事者」 広田 嵩 研究員 ・「近代における学校制度の誕生と 地域の関わり」 中明文男 所員 講演 ・「地図から考える高岡城下町の立地と形態」 京都大学大学院 山村亜紀 教授	45人

庄川流域 見学会	6 / 28 (土)	－黒部川扇状地編－ 黒部川左岸・右岸	29人
第1回 所員会議	6 / 21 (土)	運営協議会の開催報告 第86回例会の調整 見学会の調整 散村地域学習講座の調整 研究紀要42号の調整 所員調査研究案件の経過報告	12人
小学生対象 散村地域学習 講座	8 / 3 (日)	「4年生親子で散村めぐり」 散居村展望台、伝統的家屋を見学し、紙面に学 習内容をまとめる	8人
中・高校生対象 散村地域学習 講座	8 / 4 (月) ～ 8 / 6 (水)	砺波高校生と市内中学生が連携し、市内関係施 設・活動を訪れ、地域理解を深め、提言活動につ なげる	27人
第87回 砺波散村地域 研究所例会	10 / 18 (土)	研究発表 ・「福光砦の砦石について」 土生居弘 研究員 ・砺波市内に残る「忠霊塔・忠魂社及び奉安 殿」の現状 白江秋広 研究員 ・「若者の視点から考える砺波市の人口ビジ ョンについて」 富山大学 大西宏治 教授 ほか大学生4名 講演 「砺波平野の文化的景観」 文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室 鈴木地平 調査官	43人
第2回 所員会議	10 / 18 (土)	小中高向け散村地域学習講座の実施報告 研究紀要第42号の発行報告 所員調査研究案件の調整 次年度例会、研究紀要の調整	9人
第3回 所員会議	2 / 22 (日)	下半期事業の実施報告 次年度事業計画の調整 研究紀要第43号の発行調整 砺波平野の散村の発行予定報告 所員調査研究事業の調整 例会発表規程及び研究紀要執筆要領について	11人
ふるさと学習 講座 (小学3年生)	1 / 23 (金) ～ 3 / 5 (木)	散居村ミュージアム民具館受入れ 1月23日(金) 城端小学校 33人 1月26日(月) 庄南小学校 29人 1月29日(木) 出町小学校 75人 1月30日(金) 庄川小学校 20人 2月 2日(月) 福野小学校 100人 2月10日(火) 福光東部小学校 44人 2月13日(金) 福光南部小学校 13人 2月20日(金) 砺波南部小学校 26人	360人 (556人)

		2月24日（火）上平小学校	14人	
		3月5日（木）南砺つばき学舎	6人	
		砺波民具展示室（庄東小学校内）受入れ	4校	
		1月27日（火）砺波北部小学校	73人	
		28日（水）	//	
		2月4日（水）砺波東部小学校	78人	
		5日（木）	//	
		2月12日（木）鷹栖小学校	19人	
		2月20日（金）砺波南部小学校	26人	

4 収益目的事業1（施設貸与事業）

施設貸与事業は、市民の文化・教養活動や福祉の増進のほか興行・商業宣伝等のために、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与し、利用者の利便を図った。

（1）砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行った。
公益目的事業1（2）砺波市文化会館施設管理運営事業 ① 施設利用状況のとお

（2）砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業

- ① 施設利用状況

施設名	区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
			7年度	6年度	利用対比 R7/R6	7年度	6年度	利用対比 R7/R6
改善センター	多目的ホール	利用日数	162日	195日	83.1%	24,621人	27,300人	90.2%
		利用率	51.6%	60.4%	—			
	その他（5部屋）	利用日数	591日	634日	93.2%	9,426人	10,572人	89.2%
		利用率	36.0%	38.3%	—			
	合 計	利用日数	753日	829日	90.8%	34,047人	37,872人	89.9%
		利用率	38.5%	41.9%	—			

（3）庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行った。
公益目的事業1（5）庄川生涯学習センター施設貸与事業 ① 施設利用状況のとお

（4）チューリップ四季彩館施設貸与事業

- ① 公益目的以外でホールの施設の貸与を行った。
公益目的事業2（3）チューリップ四季彩館の管理運営事業 ①施設利用状況のとお

（5）富山県花総合センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で、花や緑に親しみ、花いっぱいのまちづくりを推進し、心豊かな県民、市民を育て増やす事業として、富山県花総合センターの研修室や会議室の貸与を行った。花や緑に関する研修会や展示会に利用され、潤いとゆとりある市民生活の向上を図っている。

（6）となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

- ① 公益目的以外で交流館等の施設の貸与を行った。

区 分	利 用 者 数		
	令和7年度	令和6年度	備 考
研修室ほか	7,101人	7,070人	——

5 収益目的事業2（付帯事業）

付帯事業は、市民の教養や福祉の増進のほか美術資料の収集のためにサービスを提供し、もって利用者の利便を図った。

（1）砺波市文化会館付帯事業

- ① 砺波市文化会館ホールメイト事業は、会員登録を行うことにより、砺波市文化会館事業のチケットを、通常より早く先行購入できることに加え、5パーセント引きの特典があるサービスを行った。
また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行った。

（2）砺波市美術館図録販売等事業

- ① 美術展図録、ミュージアムショップでのポスター等の販売及び他施設の美術展入場券の受託販売を行った。

（3）庄川生涯学習センター付帯事業

- ① 公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行った。

（4）チューリップ四季彩館付帯事業

- ① 寄せ植え体験の実施や花鉢及び緑花に関する製品・記念品等の販売を行った。

（5）富山県花総合センター付帯事業

- ① 園内で育成した花苗や実証栽培委託で生産した花苗のうち余剰苗は一般県民に販売し、花に親しみ、花を育て、花いっぱいのまちづくりを推進した。

（6）となみ散居村ミュージアム付帯事業

- ① 書籍等の販売を行った。

6 評議員会の開催状況

- 第30回評議員会 評議員会の決議があったものとみなされた日 令和7年4月8日(火)
議案第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員の選任について
議案第2号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について

- 第31回評議員会 令和7年6月24日(火) 午前10時30分～

- 砺波市文化会館 多目的ホール
- 議案第3号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について
- 議案第4号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について
監査報告
- 議案第5号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について
- 議案第6号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団監事の選任について
- 報告第1号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第1号)
- 報告第2号 専決処分の報告について
専決処分第1号

令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第2号)
 報告第3号 令和7年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画について
 報告第4号 令和7年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算

○第32回評議員会 評議員会の決議があったものとみなされた日 令和7年7月10日(木)
 議案第7号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について

7 理事会の開催状況

○第61回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和7年4月1日(火)
 議案第5号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員候補者の推薦について
 議案第6号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
 議案第7号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団第30回評議員会の招集について

○第62回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和7年4月8日(火)
 議案第8号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団副理事長の選定について

○第63回理事会 令和7年5月28日(水) 午前10時20分～ 砺波市文化会館 研修室
 議案第9号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について
 議案第10号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について
 監査報告
 議案第11号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
 議案第12号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団監事候補者の推薦について
 議案第13号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団 第31回評議員会の招集について
 報告第2号 専決処分の承認を求めることについて
 専決処分第1号
 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第2号)

○第64回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和7年6月24日(火)
 議案第14号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団代表理事 理事長、代表理事 副理事長及び業務執行理事 常務理事の選定について

○第65回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和7年6月30日(月)
 議案第15号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
 議案第16号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団第32回評議員会の招集について

○第66回理事会 令和7年8月18日(月) 午後1時15分～
 チューリップ四季彩館 チューリップホール1
 議案第17号 第75回砺波チューリップフェア開催基本計画について
 議案第18号 令和7年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第1号)について
 報告第3号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について

○第67回理事会 令和8年2月19日(木) 午後3時～
 砺波市文化会館(農村改善センター) 2F 研修室
 議案第1号 令和8年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画について
 議案第2号 令和8年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算
 議案第3号 令和7年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第2号)について
 報告第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について

8 監査会の開催状況

○監 査 会 令和7年5月21日（水）午前9時45分～ 砺波市文化会館 研修室
令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告
令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算

○中間監査会 令和7年10月29日（水）午前9時52分～ 砺波市文化会館 視聴覚室

正味財産増減計算書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用利息収益	276,300	276,300	0
基本財産運用益計	276,300	276,300	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	116,350	1,634	114,716
特定資産運用益計	116,350	1,634	114,716
事業収益			
文化会館事業収益	21,104,065	22,892,324	△ 1,788,259
生涯学習センター事業収益	695,136	1,054,545	△ 359,409
砺波市美術館事業収益	9,915,464	10,160,146	△ 244,682
四季彩館事業収益	13,015,560	12,254,682	760,878
県花総合センター事業収益	3,001,150	1,789,700	1,211,450
フェア事業収益	175,252,889	161,123,282	14,129,607
散居村ミュージアム事業収益	741,395	521,491	219,904
事業収益計	223,725,659	209,796,170	13,929,489
利用料収益			
文化会館利用料収益	17,917,990	18,780,850	△ 862,860
改善センター利用料収益	5,060,410	5,896,530	△ 836,120
生涯学習センター利用料収益	1,498,530	1,355,980	142,550
砺波市美術館利用料収益	418,240	479,850	△ 61,610
四季彩館利用料収益	2,535,510	2,569,440	△ 33,930
県花総合センター利用料収益	58,160	63,850	△ 5,690
散居村ミュージアム利用料収益	1,262,710	1,153,860	108,850
利用料収益計	28,751,550	30,300,360	△ 1,548,810
受取補助金等			
文化会館受取補助金等	75,227,308	75,940,714	△ 713,406
改善センター受取補助金等	9,046,000	6,287,965	2,758,035
生涯学習センター受取補助金等	13,372,604	10,641,266	2,731,338
砺波市美術館受取補助金等	55,265,417	54,344,368	921,049
四季彩館受取補助金等	52,084,277	54,765,559	△ 2,681,282
チューリップ公園受取補助金等	10,638,598	12,796,777	△ 2,158,179
チューリップフェア受取補助金等	14,346,600	11,541,700	2,804,900
散居村ミュージアム受取補助金等	28,609,822	26,980,597	1,629,225
受取補助金等計	258,590,626	253,298,946	5,291,680
受託事業収益			
文化会館受託収益	24,000,000	24,000,000	0
改善センター受託収益	2,400,000	2,400,000	0
生涯学習センター受託収益	15,930,000	15,930,000	0
砺波市美術館受託収益	28,800,000	27,500,000	1,300,000
四季彩館受託収益	84,376,000	84,376,000	0
チューリップ公園受託収益	49,590,000	49,590,000	0
県花総合センター受託収益	62,449,665	59,822,810	2,626,855
散居村ミュージアム受託収益	16,053,000	16,502,800	△ 449,800
受託事業収益計	283,598,665	280,121,610	3,477,055
受取寄付金			
寄付金収益	7,036,926	6,912,063	124,863
寄付金収益計	7,036,926	6,912,063	124,863
雑収益			
受取利息	167	108	59
雑収益	360,716	160,426	200,290
雑収益計	360,883	160,534	200,349
経常収益計	802,456,959	780,867,617	21,589,342
(2) 経常費用			
事業費			
事業原価	△ 81,029	940,349	△ 1,021,378
給料手当	165,430,427	158,200,135	7,230,292
福利厚生費	36,652,180	37,191,643	△ 539,463
賞与引当金繰入費	16,526,322	15,241,129	1,285,193
退職給付費用	6,294,783	5,483,927	810,856
賃金	6,918,490	5,867,901	1,050,589
会議費	2,789,499	2,620,769	168,730

旅費交通費	925,132	840,410	84,722
通信運搬費	2,512,028	2,186,564	325,464
消耗品費	102,054,086	88,089,023	13,965,063
修繕費	20,461,309	17,022,726	3,438,583
印刷製本費	10,718,890	11,247,353	△ 528,463
燃料費	1,109,250	1,415,184	△ 305,934
光熱水料費	86,915,743	86,124,954	790,789
賃借料	16,202,797	19,025,880	△ 2,823,083
手数料	9,485,424	8,619,874	865,550
保険料	1,445,740	1,374,857	70,883
諸謝金	7,191,292	5,888,242	1,303,050
租税公課	4,835,900	6,642,400	△ 1,806,500
負担金	18,628,040	16,584,073	2,043,967
委託料	265,858,329	243,994,665	21,863,664
役務費	836,825	273,020	563,805
広告宣伝費	4,477,923	5,113,118	△ 635,195
支払助成金等	5,191,263	9,111,362	△ 3,920,099
事業費計	793,380,643	749,099,558	44,281,085
管理費			
給料手当	7,772,530	7,167,560	604,970
福利厚生費	2,357,276	2,387,795	△ 30,519
賞与引当金繰入費	721,678	677,871	43,807
退職給付費用	32,065	81,230	△ 49,165
会議費	7,705	7,089	616
旅費交通費	196,900	207,620	△ 10,720
通信運搬費	44,413	41,398	3,015
消耗品費	778,166	250,242	527,924
賃借料	1,444,377	1,568,523	△ 124,146
手数料	393,908	398,655	△ 4,747
租税公課	2,731,700	3,302,200	△ 570,500
負担金	103,200	84,600	18,600
委託料	1,225,796	1,233,052	△ 7,256
雑費	10,000		10,000
管理費計	17,819,714	17,407,835	411,879
経常費用計	811,200,357	766,507,393	44,692,964
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,743,398	14,360,224	△ 23,103,622
当期経常増減額	△ 8,743,398	14,360,224	△ 23,103,622
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	△ 8,743,398	14,360,224	△ 23,103,622
法人税、住民税及び事業税	302,700	138,900	163,800
当期一般正味財産増減額	△ 9,046,098	14,221,324	△ 23,267,422
一般正味財産期首残高	76,012,078	61,790,754	14,221,324
一般正味財産期末残高	66,965,980	76,012,078	△ 9,046,098
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
特定資産受取利息	23,090	368	22,722
特定資産運用益			
特定資産運用益計	23,090	368	22,722
当期指定正味財産増減額	23,090	368	22,722
指定正味財産期首残高	55,235,848	55,235,480	368
指定正味財産期末残高	55,258,938	55,235,848	23,090
III 基金増減の部			
基金受入額			
基金返還額			
当期基金増減額			
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	122,224,918	131,247,926	△ 9,023,008

貸借対照表
令和8年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	95,703,753	99,181,085	△ 3,477,332
未収金	44,267,658	45,251,981	△ 984,323
貯蔵品	1,344,523	1,263,494	81,029
前払金	258,880	237,380	21,500
流動資産合計	141,574,814	145,933,940	△ 4,359,126
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	46,050,000	46,050,000	0
基本財産合計	46,050,000	46,050,000	0
(2) 特定資産			
美術振興事業資金	9,208,938	9,185,848	23,090
退職給付引当資産	53,593,616	47,266,768	6,326,848
特定費用準備資金	3,000,000	2,000,000	1,000,000
特定資産合計	65,802,554	58,452,616	7,349,938
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	111,852,554	104,502,616	7,349,938
資産合計	253,427,368	250,436,556	2,990,812
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	49,150,055	44,952,032	4,198,023
未払消費税等	0	5,135,500	△ 5,135,500
前受金	7,143,030	4,878,460	2,264,570
預り金	3,765,049	897,970	2,867,079
未払法人税等	302,700	138,900	163,800
賞与引当金	17,248,000	15,919,000	1,329,000
流動負債合計	77,608,834	71,921,862	5,686,972
2. 固定負債			
退職給付引当金	53,593,616	47,266,768	6,326,848
固定負債合計	53,593,616	47,266,768	6,326,848
負債合計	131,202,450	119,188,630	12,013,820
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	46,050,000	46,050,000	0
寄付金	9,208,938	9,185,848	23,090
指定正味財産合計	55,258,938	55,235,848	23,090
(うち基本財産への充当額)	(46,050,000)	(46,050,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(9,208,938)	(9,185,848)	(23,090)
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金			
(2) その他一般正味財産	66,965,980	76,012,078	△ 9,046,098
一般正味財産合計	66,965,980	76,012,078	△ 9,046,098
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	(53,593,616)	(47,266,768)	(6,326,848)
正味財産合計	122,224,918	131,247,926	△ 9,023,008
負債及び正味財産合計	253,427,368	250,436,556	2,990,812

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 無

②無形固定資産 無

③リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づき計算している。

(4) 消費税等の会計処理

① 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針

① 「公益法人会計基準」（平成20年4月11日・内閣府公益認定等委員会）によって会計処理を行っている。

また、正味財産増減計算書をもって収支計算書としている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	46,050,000	0	0	46,050,000
小計	46,050,000	0	0	46,050,000
特定資産				
美術振興事業資金	9,185,848	23,090	0	9,208,938
退職給付引当資産	47,266,768	6,326,848	0	53,593,616
特定費用準備資金	2,000,000	1,000,000	0	3,000,000
小計	58,452,616	34,259,821	26,909,883	65,802,554
合計	104,502,616	34,259,821	26,909,883	111,852,554

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	46,050,000	(46,050,000)	—	—
小計	46,050,000	(46,050,000)	—	—
特定資産				
美術振興事業資金	9,208,938	(9,208,938)	—	—
退職給付引当資産	53,593,616	—	—	(53,593,616)
特定費用準備資金	3,000,000	—	(3,000,000)	—
小計	65,802,554	(9,208,938)	(3,000,000)	(53,593,616)
合計	111,852,554	(55,258,938)	(3,000,000)	(53,593,616)

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
砺波市指定管理施設事業補助金	砺波市 生涯学習・スポーツ課	0	152,341,399	136,370,000	15,971,399	流動資産 未収金
砺波市指定管理施設事業補助金	砺波市 商工観光	0	30,728,464	27,150,000	3,578,464	流動資産 未収金
砺波市指定管理施設事業補助金	砺波市 農地林務	0	25,409,023	23,510,000	1,899,023	流動資産 未収金
砺波市指定管理施設事業補助金	砺波市 都市整備	0	8,686,729	7,630,000	1,056,729	流動資産 未収金
砺波市指定管理施設事業補助金	砺波市 市民生活	0	3,200,799	2,055,000	1,145,799	流動資産 未収金
砺波チューリップ公園ミニ列車軌道整備事業補助金	砺波市 商工観光課	0	3,000,000	0	3,000,000	流動資産 未収金
砺波市孫とお出かけ支援事業補助金(チューリップ四季彩館)	砺波市 商工観光課	0	533,960	0	533,960	流動資産 未収金
砺波市孫とお出かけ支援事業補助金(砺波市美術館)	砺波市 生涯学習・スポーツ課	0	89,930	0	89,930	流動資産 未収金
砺波市物価高騰対策イベント支援補助金	砺波市 商工観光課	0	10,000,000	0	10,000,000	
海外誘客キャンペーン事業補助金	砺波市 商工観光	0	700,000	0	700,000	
2025となみチューリップフェア誘客促進事業補助金	砺波市 商工観光課	0	300,000	0	300,000	
助成金						
砺波市緑花推進補助金	砺波市 農地林務課	0	22,773,722	19,293,000	3,480,722	流動資産 未収金
チューリップフェア会場内利用助成金	城端・氷見線活性化推進協議会	0	346,600	0	346,600	
市民ミュージカル助成金(砺波市文化会館)	となみ芸術文化友の会	0	100,000	0	100,000	
公立文化活性化事業補助金(砺波市文化会館)	富山県公立文化施設協議会	0	80,000	0	80,000	
ブラチスラバ展助成金(砺波市美術館)	となみ芸術文化友の会	0	100,000	0	100,000	
となみの美術展2025助成金	北日本新聞社	0	200,000	0	200,000	
合計		0	258,590,626	216,008,000	42,582,626	

財産目録
令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管		411,010
	普通預金	北陸銀行砺波支店		48,933,626
		となみ野農協本店		46,359,117
	現金預金計			95,703,753
	未収金			44,267,658
	貯蔵品			1,344,523
	前払金			258,880
流動資産合計				141,574,814
(固定資産) 基本財産	投資有価証券	国債	公益目的保有財産であり運用益をすべて公益目的事業の財源として使用している	46,050,000
	美術振興事業資金	富山県信用組合	美術振興のための資金であり運用益をすべて美術展開催の財源として使用している	9,208,938
	退職給付引当資産			53,593,616
	内訳	北陸銀行砺波支店	職員の退職手当の支給に備える	10,000,000
		富山銀行砺波支店		10,000,000
		富山第一銀行砺波支店		10,000,000
		高岡信用金庫砺波支店		10,000,000
		となみ野農協本店		10,000,000
		砺波信用金庫砺波支店		3,593,616
	特定費用準備資金	著名なアーティストの舞台公演		3,000,000
固定資産合計				111,852,554
資産合計				253,427,368
(流動負債)	未払金			49,150,055
	前受金		ホールメイト会費・利用料	7,143,030
	預り金		社会保険料・源泉徴収税	3,765,049
	未払法人税等			302,700
	賞与引当金			17,248,000
流動負債合計				77,608,834
(固定負債)	退職給付引当金			53,593,616
固定負債合計				53,593,616
負債合計				131,202,450
正味財産				122,224,918

3 公益財団法人砺波市スポーツ協会

令和8年度 公益財団法人砺波市スポーツ協会事業計画

スポーツを普及振興し、市民の健康増進と体力の向上を図るとともに、スポーツ文化の伸展に寄与するために次の事業を行うものとする。

1 スポーツの推進に関する事業

(1) スポーツの普及啓発に関する事業

ア スポーツイベント・スポーツ教室等の開催

(ア) スポーツイベントの開催

スポーツを普及・振興するため、広く市民にスポーツに接する機会（スポーツイベント等）を提供し、スポーツに関する意識・意欲を向上し、更に参加することにより健康の増進と体力づくりにつなげ、明るく健康的で豊かな市民生活を目指す。

期 日	事業名	内 容
4月上旬 ～6月27日(土)	第22回砺波市民スポーツ大会夏季大会 (中心会期前競技)	軟式野球競技など
6月27日(土)	第22回砺波市民スポーツ大会夏季大会開会式	砺波体育センター アリーナ
6月28日(日) ～7月5日(日)	第22回砺波市民スポーツ大会夏季大会 (中心会期競技)	陸上競技など
7月5日(日)	第22回砺波市民スポーツ大会閉会式	砺波体育センター アリーナ
2月7日(日)	第23回砺波市民スポーツ大会冬季大会開会式	となみ夢の平スキー場

(イ) 体力づくり教室等の開催

市民の健康及び体力の維持管理を目的とする教室や、幼少年期の健やかな心と体を育むことを目的とする体力づくり教室等を開催し、市民の健康維持・体力づくりの啓発に努める。

期 日	教室名	会 場
4～9月(前期) 9～3月(後期)	元気アップ!ヘルシー教室 みんなであそぼう!ちびっこ教室	砺波体育センター アリーナ 他
6～9月(前期) 10～2月(後期)	キッズスポーツ道場	砺波体育センター アリーナ 他
4～7月(前期) 9～12月(後期)	はじめてのエアロビクス	砺波体育センター 会議室
4～7月(1期) 8～11月(2期) 12～3月(3期)	ストレッチ&お腹引締め(午前) ストレッチ&お腹引締め(午後) らくらくウォーキング エイジレスウォーク ピラティス トランポエクササイズ 健康体操	

(ウ) 施設の特徴を活かしたスポーツ普及事業（B & G海洋センター）

当協会が管理運営するB & G海洋センター等を活用し、水上スポーツに親しんでもらうための体験教室やイベント、その他各種スポーツ教室等を実施し、スポーツの普及・振興を図る。

期 日	教室名	会 場
4月～3月（水、金）	少年剣道教室（年間）	B & G海洋センター
5月～7月 （日曜日全8回）	水上スポーツ教室	上和田緑地マリーナ
7月～8月（計5回）	B G塾	B & G海洋センター他
7月19日（日）	第58回マリーナフェスティバル	上和田緑地マリーナ
10月12日（月・祝）	B & Gグラウンド・ゴルフ大会	上和田緑地
12月5日（土）	B & G剣道大会	B & G海洋センター
4～7月（前期） 10～3月（後期）	ヨガ教室	B & G海洋センター

(2) スポーツ団体の育成強化と相互の連絡に関する事業

ア 加盟競技団体育成事業

当協会のスポーツの推進に関する事業及び各団体が実施する事業が円滑に進められるよう加盟競技団体の育成・強化を図る。

イ 総合型地域スポーツクラブ育成事業

生涯スポーツの振興拠点として総合型地域スポーツクラブの活動を総合的に支援し、スポーツコミュニティの醸成を通じて、活力と持続可能性のある地域社会の実現に貢献する。

(3) スポーツ指導者の養成と研修に関する事業

スポーツ指導者の資質向上、そして、これからのスポーツ活動の場で求められている指導体制の確立を目的に、講師を中央から招聘するなど、今、求められている指導者像を理解・実践するため、研修会・講演会等を開催する。また講演会等は、広く市民に周知し、市民のスポーツに対する関心を高めるとともに、意識の高揚を図る。

事業名	内 容
スポーツ指導者研修会	これからのスポーツ少年団やトライズ等のスポーツ活動の安定的な実施を支える指導者の確保及び資質向上を目的に研修会を実施する。 ・スキルアップを目的とした研修会の開催
スポーツ講演会	スポーツ指導者の資質向上ならびに市民のスポーツに対する意識の高揚を図る。 ・実績・経験あるアスリートを招聘して、小学生から高齢者まで幅広い対象者に対し参加者を募りスポーツアスリートの経験等にふれることができる講演会等を開催する。

(4) ゴールデンエイジ世代の育成に関する事業

スポーツ大好きな子どもたちの育成を目的に、関係団体と連携・協力を図りながら、専門的な指導者によるスポーツに必要な体力・知力・楽しさを経験するプログラムをとおして、子どもたちがスポーツ全般に通用する運動能力の基礎を身に付けられるよう支援をする。

事業名	内 容
ゴールデンエイジ ステップアップ事業	効果的なトレーニング方法や栄養学等の学習を行い、子どもたちが持っている可能性（潜在能力）を引き出す機会をつくる。

(5) スポーツに関する調査研究と広報活動に関する事業

今後の事業に活かしていくため、スポーツに関するデータ等の情報収集を行うとともに、ゴールデンエイジ世代を中心とした児童・生徒に関する運動能力向上の新たな取組みを調査・研究する。

また、広く市民にスポーツの情報を提供するため、広報誌「スポーツとなみ」を年10回発行するとともに、誰もが情報を得られようホームページの充実を図る。

(6) スポーツ少年団の育成強化に関する事業

「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」、「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる」、「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という理念に基づき活動するスポーツ少年団組織の育成、強化を支援する。

また、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格等の新規資格取得を支援し、指導者の育成と資質の向上を図る。

(7) スポーツ功労者の表彰に関する事業

市のスポーツの向上又は本協会の発展に貢献した者、全国大会等において優秀な成績を収めた団体、個人を表彰規程に基づき表彰する。また、表彰に準ずる団体、個人に感謝状を贈呈する。

2 競技力の向上に関する事業

(1) 競技力の向上に関する事業

ア 優秀スポーツ選手育成事業

スポーツ選手の育成強化を目的とする競技ごとの専門的な強化事業、スポーツ大会や教室・講習会の開催等に対し助成を行い、選手の競技力の向上並びに指導者の資質の向上の実現を図る。

イ 県民スポーツ大会選手強化助成

各種スポーツの競技力向上を図るため、県民スポーツ大会に出場する選手・監督に助成を行う。

ウ 全国大会等激励事業

全国大会等に出場する高校、一般の選手及び監督の壮行会を開催し、全国大会等で活躍できる選手の育成強化に努める。

3 スポーツ施設・用具等の管理運営に関する事業

スポーツ施設・用具等の管理運営に関する事業

砺波市教育委員会から指定管理者として指定を受けた社会体育施設について、施設管理業務とスポーツ振興のソフト事業を一体的に推進し、施設の効率的な管理運営に努め、利用者の満足度を高めることにより、スポーツ人口の拡充を図る。

指定管理施設 期間：2024 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日まで

砺波市砺波体育センター、砺波市庄川体育センター、砺波市B & G海洋センター、砺波市砺波向山健民公園(健民広場、テニスコート、夜間照明施設)、砺波市上和田緑地、砺波市高道体育館、砺波市中村体育施設、砺波市高道グラウンド、砺波市中村グラウンド、砺波市砺波総合運動公園(砺波市野球場、夜間照明施設、砺波市多目的競技場、野球・ソフトボール広場、サッカー・ラグビー広場)、砺波市鷹栖テニスコート、砺波市弁財天スポーツ公園(弁財天野球場)、砺波市立中学校運動場夜間照明施設(出町中、庄西中、般若中、庄川中、庄川中テニスコート)、砺波市民総合運動場(砺波市陸上競技場)

4 法人運営について

(1) 会議等の開催

会議名		期 日	備 考
第 1 回理事会		5 月中旬	・ 令和 7 年度事業報告及び収支決算について
第 1 回評議員会		5 月下旬	・ 令和 7 年度事業報告及び収支決算について
第 2 回理事会		5 月下旬 評議員会終了後	・ 補正予算（案）について
第 3 回理事会		10 月中旬	・ 市民スポーツ大会について ・ スポーツ講演会・スポーツ指導者研修会について
第 4 回理事会		12 月上旬	・ 令和 9 年度スポーツ教室等の取り組みについて
第 5 回理事会		3 月中旬	・ 次年度事業計画及び収支予算について
専 門 部 会	総務部	随 時	・ 事業全般の企画管理 ほか
	競技強化部		・ 競技スポーツの普及振興 ほか
	普及指導部		・ 生涯スポーツの普及拡大 ほか
	広報部		・ 広報誌の発行・スポーツ情報の提供 ほか

(2) 収益事業

スポーツ施設への自動販売機の設置し、スポーツ施設利用者が快適にスポーツを楽しめる環境を提供するとともに、その収益をスポーツ振興事業に充てる。

区 分	内 容
自動販売機	スポーツ施設 4 施設 (設置台数 10 台)

令和 8 年度 公益財団法人砺波市スポーツ協会事業一覧表(予定)

月	日 (曜)	事業名	備考
4	10 (金)	第 22 回砺波市民スポーツ大会夏季大会合同打合せ会	砺波体育センター
	11 (土)	砺波市スポーツ少年団本部結団式	砺波体育センター
5	中旬	スポ協監査会	砺波体育センター
	18 (月)	第 1 回理事会	砺波体育センター
	15 (金)	第 22 回砺波市民スポーツ大会夏季大会 中心会期前競技抽選会	砺波体育センター
6	1 (月)	第 1 回評議員会	砺波体育センター
	1 (月)	第 2 回理事会	砺波体育センター
	5 (金)	第 22 回砺波市民スポーツ大会夏季大会 中心会期競技抽選会	砺波体育センター
	27 (土)	第 22 回砺波市民スポーツ大会夏季大会開会式	砺波体育センター
7	5 (日)	第 22 回砺波市民スポーツ大会夏季大会閉会式	砺波体育センター
	19 (日)	第 58 回マリーナフェスティバル	上和田緑地
	中旬	インターハイ等出場選手壮行会	砺波体育センター
	25 (土) ～ 26 (日)	第 79 回富山県民スポーツ大会夏季競技	県内一円 県総合体育センター
8	下旬	第 1 回広報部会	砺波体育センター
	下旬	第 1 回普及指導部会	砺波体育センター
9	上旬	第 1 回競技強化部会	砺波体育センター
	中旬	第 80 回国民スポーツ大会出場者壮行会	砺波体育センター
10	10 (土) ～ 20 (火)	第 80 回国民スポーツ大会 (青森県)	青森県
	中旬	第 2 回普及指導部会	砺波体育センター
	中旬	第 3 回理事会	砺波体育センター
11	下旬	第 2 回競技強化部会	砺波体育センター
12	上旬	第 4 回理事会	砺波体育センター
1	中旬	第 80 回富山県民スポーツ大会 (スキー競技)	未定
2	7 (日)	第 23 回砺波市民スポーツ大会冬季大会開会式	となみ夢の平スキー場
	18 (木) ～	第 81 回国民スポーツ大会冬季大会 (スキー競技)	岩手県
	中旬	第 3 回普及指導部会	砺波体育センター
	中旬	第 2 回広報部会	砺波体育センター
	中旬	スポーツ少年団リーダー研修	砺波体育センター
	中旬	スポーツ指導者研修会	未定
3	上旬	スポーツ少年団本部総会	砺波体育センター
	上旬	砺波市スポーツ講演会	未定
	中旬	第 5 回理事会	砺波体育センター

上記のほか、随時専門部会を開催

令和8年度 公益財団法人砺波市スポーツ協会収支予算

<資金収支ベース>

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増△減 (A)-(B)	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	601	601	0	
基本財産運用収入	601	601	0	基本財産運用利息（国債及び定期預金）
2 会 費 収 入	810	810	0	
会費収入	810	810	0	30,000円×27団体
3 利用料収入	7,639	7,014	625	
利用料収入	7,639	7,014	625	指定管理施設の利用料金
4 補助金収入	64,566	56,596	7,970	
市補助金	64,356	56,356	8,000	スポーツ競技大会（全国大会）出場選手激励金 700
				ジュニア選手強化及び指導者育成事業補助金 580
				ゴールデンエイジステップアップ事業補助金 400
				優秀スポーツ選手育成事業補助金 1,100
				B&G海洋センター活動補助金 750
				スポーツ協会職員人件費補助金 60,826
県スポ協等補助金	210	240	△ 30	県スポーツ協会助成金 140
				県B&G地域海洋センター連絡協議会助成金 70
5 委 託 金	111,960	119,001	△ 7,041	
市委託金	111,960	119,001	△ 7,041	市営体育施設管理受託費 108,240
				市社会体育事業受託費（市民スポーツ大会開催） 1,950
				〃 （県民スポーツ大会選手派遣事業） 870
				〃 （生涯スポーツ教室・指導者講習会事業） 900
6 寄付金・負担金	0	0	0	
寄付金・負担金	0	0	0	
7 諸 収 入	6,111	3,944	2,167	
雑収入	944	944	0	預金利息、自販機手数料他
生涯スポーツ 教室参加料	5,167	3,000	2,167	キッズスポーツ道場（新規）、生涯スポーツ教室、 ゴールデンエイジステップアップ事業 等
当期収入計（A）	191,687	187,966	3,721	
前期繰越収支差額（B）	7,000	7,000	0	
収入合計 (A) + (B) = (C)	198,687	194,966	3,721	

(単位：千円)

科 目			本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増△減 (A)-(B)	摘 要
Ⅱ 支出の部						
1 管 理 費			1,207	1,908	△ 701	
	事務局費	事務局費	1,207	1,908	△ 701	役員等費用弁償、理事会等資料作成費 等
2 市派遣職員人件費			0	4,242	△ 4,242	
	人件費	人件費	0	4,242	△ 4,242	
3 市営体育施設管理費			175,783	166,754	9,029	
	砺波体育センター	管理費	56,318	52,480	3,838	アリーナ、会議室
	庄川体育センター	管理費	17,370	16,936	434	アリーナ
	総合運動公園	管理費	59,883	53,510	6,373	多目的競技場、野球場、野球・ソフトボール広場、サッカー・ラグビー広場等
	B&G海洋センター	管理費	24,503	25,664	△ 1,161	B&G海洋センター（アリーナ）、向山健民公園（健民広場、テニスコート）、上和田緑地等
	その他体育施設	管理費	17,709	18,164	△ 455	中村体育施設、高道体育館、高道・中村グラウンド、鷹栖テニスコート、弁財天スポーツ公園、出町・庄西・般若・庄川中学校夜間照明施設、庄川中テニスコート夜間照明施設、陸上競技場
4 事 業 費			21,196	21,561	△ 365	
	大 会 費		3,520	3,520	0	
		市スポ費	1,950	1,950	0	市民スポーツ大会開催関係諸費
		県スポ費	870	870	0	県民スポーツ大会選手派遣諸費
		国スポ・全国大会費	700	700	0	国スポ・全国大会出場者激励金
	強 化 費		3,250	3,440	△ 190	
		選手強化費	1,250	1,440	△ 190	加盟27競技団体へ交付
		優秀スポーツ選手育成強化費	2,000	2,000	0	優秀スポーツ選手育成事業補助金
	育 成 費		2,207	2,207	0	
		加盟団体育成費	1,377	1,377	0	加盟団体活動助成
		スポーツ少年団育成費	830	830	0	スポーツ少年団活動助成
	振 興 費		12,219	12,394	△ 175	
		表彰費	60	60	0	表彰状、感謝状、記念品等
		広報費	540	490	50	「スポーツとなみ」発行
		教室・講習会等活動費	11,619	11,844	△ 225	キッズスポーツ道場（新規）、生涯スポーツ教室、ゴールデンエイジステップアップ事業、マリーナフェスティバル、スポーツ講演会及び講習会 等
6 砺波市返納金			1	1	0	
7 繰出金			0	0	0	
8 予備費			500	500	0	
当期支出計（D）			198,687	194,966	3,721	
当期収支差額（A）－（D）			△ 7,000	△ 7,000	0	
次期繰越収支差額（C）－（D）			0	0	0	

令和7年度 公益財団法人砺波市スポーツ協会事業報告

スポーツを普及振興し、市民の健康増進と体力の向上を図るとともに、スポーツ文化の伸展に寄与するため、次の諸事業を実施した。

1 スポーツの推進に関する事業

(1) スポーツの普及啓発に関すること

ア スポーツイベント・スポーツ教室等の開催

(ア) スポーツイベントの開催

広く市民の間にスポーツを行う機会を提供することにより、スポーツを普及・振興し、スポーツ意識・意欲の向上、健康の増進と体力の増強を図り、明るく豊かな市民生活を目指すため、次のとおりスポーツイベントを開催した。

第21回砺波市民スポーツ大会(夏季大会)

競 技	期 日	場 所	参加申込数
陸上競技など24競技	中心期間 令和7年6月28日(土) ~7月6日(日)	市内各会場	一 般 2,305 人 中体連 442 人 オープン競技 200 人

第21回大会 地区対抗方式による総合表彰

	優 勝	次 勝	参 勝		
地区対抗総合	出 町 地 区	油田地区	鷹栖地区		
女 子 総 合	出 町 地 区				
躍 進 賞	東野尻地区	柳瀬地区	中野地区	青島地区	種田地区

第22回砺波市民スポーツ大会(冬季大会)

競 技	期 日	場 所	参加申込者数
スキー競技 ジャイアントスラローム スノーボード クロスカントリー(OP)	令和8年2月1日 (日)	と な み 夢 の 平 スキー場	一般 189 人 高校生 1 人 中学生 7 人 小学生 14 人 オープン 1 人 合計 212 人
カローリング競技	令和8年2月15日 (日)	砺波体育センター	一般 177 人

(イ) 各種体力づくり教室の開催

市民の健康並びに体力の維持管理や幼少年期の健やかな心と体を育むことを目的とする体力づくり等の教室を開催し、市民の健康維持・体力づくりの啓発に努めた。

令和7年度 砺波体育センタースポーツ教室人数

教室名	曜日・対象	区分	回数	定員	申込数	延人数
元気アップヘルシー 10:00～11:30	月曜 中高年	前期（4～9月）	12	20	12	111
		後期（10～3月）	12	20	11	114
ちびっこ教室 10:00～11:00	未就学児と その保護者	前期（4～9月）	10	15	9	136
		後期（10～3月）	10	15	7	47
ストレッチ&お腹引締め（午前） 9:30～10:30	水曜 一般	前期（4～7月）	12	20	18	167
		後期（9～12月）	12	20	14	114
		後期（9～12月）	12	20	8	79
はじめてのエアロビクス 19:45～20:45	火曜 一般	前期（4～7月）	12	15	15	129
		後期（9～12月）	12	15	13	116
健康体操 9:30～10:30	火曜 一般	1期（4～7月）	12	20	13	128
		2期（9～12月）	12	20	11	106
		3期（12～3月）	12	20	10	105
ストレッチ&お腹引き締め（午後） 13:15～14:15	火曜 一般	1期（4～7月）	12	20	19	170
		2期（8～11月）	12	20	17	149
		3期（12～3月）	12	20	16	146
らくらくウォーキング 9:15～10:30	水曜 一般	1期（4～7月）	12	20	23	222
		2期（8～11月）	12	20	22	192
		3期（12～3月）	12	20	19	193
エイジレスウォーク（A） 18:30～19:30	水曜 一般	1期（4～7月）	12	20	11	123
		2期（8～11月）	12	20	11	111
		3期（12～3月）	12	20	13	143
エイジレスウォーク（B） 19:40～20:40		1期（4～7月）	12	20	19	177
		2期（8～11月）	12	20	23	188
		3期（12～3月）	12	20	21	181
ピラティス（A） 13:15～14:15	木曜 一般	1期（4～7月）	12	20	22	265
		2期（8～11月）	12	20	23	256
		3期（12～3月）	12	20	23	245
ピラティス（B） 14:25～15:25		1期（4～7月）	12	20	25	232
		2期（8～11月）	12	20	23	239
		3期（12～3月）	12	20	24	247
トランポエクササイズ 19:30～20:30	木曜 一般	1期（4～7月）	12	20	16	139
		2期（8～11月）	12	20	16	154
		3期（12～3月）	12	20	12	181
合 計			392		539	5,305
前年度実績			333		481	4,168

※ちびっこ教室の申込数は組数

(ウ) 施設を利用したスポーツ普及事業

当協会が管理運営するB & G海洋センターの施設等を活用し、水上スポーツに親しんでもらうための体験教室やイベント、各種スポーツ教室等を実施し、スポーツの普及・振興を図った。

令和7年度 B & G海洋センター教室等人数

教室名	対 象	開催日・期間	参加人数	延べ人数
少年少女剣道教室	小学生1年生～6年生	令和7年4月～ 令和8年3月 毎週水、金曜日	15	747
水上スポーツ教室	一般並びに児童、生徒	令和7年5月～7月 (日曜日全8回)	9	34
第37回B & G マリーナフェスティバル	不問	令和7年7月21日	800	
B & Gグラウンド・ゴルフ大会	一般	令和7年10月13日	125	
B & G剣道大会	児童、生徒	令和7年12月6日	70	
ヨガ教室	一般	前期(4月～7月)16回	16	208
		後期(9.10.11.3月)16回	14	178
BG塾	小学生1年生～6年生	令和7年7月～8月	0	0
合 計			1,049	2,162
前年度実績			750	2,024

(2) スポーツ団体の育成強化と相互の連絡に関すること

ア 加盟競技団体育成事業

当協会のスポーツの推進に関する事業ならびに、加盟競技団体の事業が円滑に進められるよう、各加盟団体の運営に対し助成するなど育成強化に努めた。

期 日	事業名	内 容
令和7年9月5日	第1回競技強化部会	市民スポーツ大会夏季大会について等、情報交換
令和7年11月28日	第2回競技強化部会	市民スポーツ大会、次年度行事計画等、情報交換
随 時	助成金の交付	運営費・選手強化費等助成金の交付

イ 総合型地域スポーツクラブ育成事業(支援事業)

子供から高齢者まで、それぞれの目的にあった生涯スポーツを推進するとともに、スポーツコミュニティの醸成と地域社会の健全な発展に寄与するための事業を行う総合型地域スポーツクラブの育成に努めた。

(令和7年度各クラブ会員数)

クラブ名	会員数
となみスポーツクラブ「トライズ」	622人
庄川スポーツクラブ「アユーズ」	147人

(3) スポーツ指導者の養成と研修に関すること

ア スポーツ指導者研修会・講演会等の開催

スポーツ指導者の資質の向上を図り、これからのスポーツ活動の場で求められる指導体制の確立を目的に、中央から優秀な指導者を招聘し、研修会・講演会等を開催した。

令和7年度 砺波市スポーツ指導者研修会実施内容

期 日	事業名	内 容
令和8年2月8日	砺波市スポーツ指導者研修会 参加者20人	会場 庄川体育センター 講師 伊藤 雅充（日本体育大学） 研修 『これからのコーチングに求められる 「プレイヤーズセンタード」とは』 ～選手主体の指導を実現するために～
令和8年3月15日	砺波市スポーツ講演会 参加者100人	会場 庄川生涯学習センター 講師 豊ノ島（元関脇） 演題「夢は叶えるもの ～七転び八起き～」

(4) ゴールデンエイジ世代の育成に関する事業

スポーツ好きな子どもたちへの育成を目的に、関係団体と連携・協力を図りながら、専門的な指導者による効果的なトレーニング方法や栄養学等の学習を行い、子どもたちが持っている可能性（潜在能力）を引き出す機会を図った。

・令和7年度 受講者数 40人（小学5年生12名・小学4年生28名）

期 日	プログラム内容
令和7年4月26日	開講式・オリエンテーション・アイスブレイク
令和7年5月10日	コーディネーション①②
令和7年6月14日	コミュニケーション①・コンディショニング①
令和7年7月5日	スポーツ栄養①・スポーツ栄養(保護者向け)・コンディショニング②
令和7年8月9日	メンタル①・ビジョン①
令和7年9月13日	スポーツ栄養②(実食)・スポーツ栄養③(講義)
令和7年10月11日	コミュニケーション②・コア①
令和7年11月8日	メンタル②・コーディネーション③
令和7年12月13日	コーディネーション④・コア②
令和8年1月24日	コミュニケーション③・スポーツ障害予防(保護者向け)・スポーツ障害予防
令和8年2月28日	スポーツテスト・ビジョン②・閉講式
令和8年3月15日	トップアスリート講話

(5) スポーツに関する調査研究と広報活動に関すること

広く市民にスポーツの情報を提供するため、広報誌「スポーツとなみ」を年10回発刊するとともに、誰もが必要な情報を得られるようホームページの充実を図った。

また、Instagram、LINE等のSNSを積極的に活用し、教室やイベントの情報を適時に利用者に発信することで、利便性の向上及び幅広し世代への情報提供と共有に努めた。

令和7年度 広報誌「スポーツとなみ」主な掲載内容一覧

発行	主な掲載内容	発行	主な掲載内容
1回 (4月号)	令和6年度砺波市スポーツ協会表彰 庄川スポーツクラブアユーズ会員募集 砺波ソフトテニスクラブ会員募集 公式LINEアカウント変更案内	6回 (9月号)	第79回富山県民スポーツ大会結果 スポーツ教室受講生募集(砺体セ) 市スポ協新役員紹介
2回 (5月号)	令和8年4月採用職員募集 市民スポーツ大会水泳競技小中学生参加者募集 とやま県民スポーツ大賞受賞 スポーツ教室受講生募集(B&G) B&G海洋クラブ指導員募集	7回 (10月号)	総合型地域スポーツクラブコラボ企画 ゴールデンエイジステップアップ事業 レッツ・エンジョイベースボール参加者募集
3回 (6月号)	スポ少本部結団式、交流大会結果 ゴールデンエイジステップアップ事業 B G塾受講生募集	8回 (11月号)	国民スポーツ大会砺波市出場者紹介 スポーツ教室受講者募集(砺体セ) 市スキー連盟教室案内
4回 (7月号)	市スポ少年団競技別選手権大会結果 スポーツ教室受講生募集(砺体セ) スポ少紹介(となみジュニアバレーボール)	9回 (1月号)	2026ゴールデンエイジステップアップ事業受講者募集 第22回市民スポーツ大会(冬季大会)
5回 (8月号)	第21回市民スポーツ大会総合成績 令和7年度砺波市スポーツ協会表彰 スポーツ教室受講者募集(砺体セ)	10回 (3月号)	パークゴルフ講習会 4月開講スポーツ教室案内 (砺体セ・B & G)

(6) スポーツ少年団の育成強化に関すること

「一人でも多くの青少年にスポーツの遊びを提供する」、「スポーツを通して青少年のからだところを育てる」、「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という日本スポーツ少年団の理念に基づき活動し、スポーツ少年団組織の育成、強化に努めた。

・令和7年度 13単位団 団員数 620人

スポーツ少年団の主な活動

期 日	事業名	内 容
令和7年 4月4日	本部委員会	事務案内、事業日程、情報交換
令和7年 12月5日	研修会 情報交換会	研修「未来のチカラを育てる ～ゴールデンエイジに学ぶ指導の本質～」 講師 福島 洋樹氏(富山大学准教授) 意見交換会(教頭先生、各単位団)
令和8年 2月14日	リーダー研修 トレーニング講習会	研修「リーダーの心構え」 講師 宮嶋 克英氏(砺波市スポーツ少年団副本部長) 実技「アジリティトレーニング」 講師 前田 至康氏(富山県スポーツ協会)
令和8年 2月23日	スポーツ☆チャレンジ DAY	競技別体験会(10競技) 軟式野球・サッカー・ミニバスケットボール バレーボール・卓球・バドミントン・ラグビー ソフトテニス・柔道・剣道
令和8年 3月13日	本部総会	規程の一部改正、事業報告、計画等、情報交換

(7) スポーツ功労者の表彰に関すること

市のスポーツの向上又は本協会の発展に貢献した団体、個人又は全国大会等において優秀な成績を収めた個人に対し、表彰規程に基づき表彰を行った。

ア 令和7年6月28日 第21回砺波市民スポーツ大会開会式で表彰
(表彰)

氏 名	所 属
金井 正信 氏	砺波市スポーツ協会 バレーボール協会
山田 朝夫 氏	相撲連盟
松本 好弘 氏	相撲連盟
山本 善郎 氏	ビーチボール協会
四十万忠史 氏	グラウンド・ゴルフ協会

※本協会又は加盟団体の発展に貢献し、会長、副会長及び理事長・専務理事として10年以上経過し、その功績が顕著と認められるもの。ただし、この表彰は、同一人に対して1回限りとする。

(感謝状)

※役員として10年以上本協会又は加盟団体の発展に尽力し、その功績が特に顕著なもの。

氏 名	所 属
大江 実 氏	スキー連盟
中居 洋 氏	パークゴルフ協会

イ 令和8年3月17日 第5回理事会前に表彰
(表彰)

※全国大会等において優秀な成績を収めた者

氏 名	成 績
鈴木 花奈 氏	第79回国民スポーツ大会 バレーボール競技 成年女子5位
堀田 尚之 氏	第79回国民スポーツ大会 バスケットボール競技 成年男子5位
石附 大真 氏	第79回国民スポーツ大会 バスケットボール競技 成年男子5位
原野蓮大朗 氏	第79回国民スポーツ大会 バスケットボール競技 成年男子5位
中谷 来稀 氏	第79回国民スポーツ大会 ソフトテニス競技 少年男子8位
黒田 俊斗 氏	第79回国民スポーツ大会 軟式野球競技 成年男子2位
旭 夏希 氏	第79回国民スポーツ大会 ライフル射撃競技 10mエア・ライフル女子60発競技 4位

2 競技力の向上に関する事業

(1) 優秀スポーツ選手育成事業

スポーツ選手の競技力の向上を図るため、ジュニア選手の育成強化を目的とする競技ごとの専門的な強化事業、スポーツ大会や教室・講習会の開催等に対し補助を行った。

(実施競技団体 11 競技)

陸上競技協会、野球連盟、ソフトテニス協会、卓球協会、バドミントン協会、バレーボール協会、バスケットボール協会、サッカー協会、剣道会、ウォータースポーツ協会、スキー連盟

(2) 県民スポーツ大会選手強化助成

各種スポーツの競技力向上を図るため、県民スポーツ大会に出場する選手・監督に補助を行った。

第 78 回富山県民スポーツ大会(夏季大会)

競 技	期 日	場 所	参加者数
陸上競技など 24 競技	令和 7 年 7 月 26 日(土) ～ 7 月 27 日(日)	富山県総合運動公園陸上競技場等	一般 331 人 中学 280 人

第 79 回富山県民スポーツ大会(冬季大会)

競 技	期 日	場 所	参加者数
スキー競技 クロスカントリー	令和 8 年 1 月 11 日(日) 17 日(土)	たいらクロスカントリー場	一般 3 人
スキー競技 ジャイアントスラローム	18 日(日)	たいらスキー場	中学 3 人

(3) 全国大会等激励事業

全国大会等に出場する高校、一般の監督及び選手の壮行会を開催し、全国大会等で活躍できる選手の育成強化に努めた。

実施日	壮行会	全国大会等出場者数
令和 7 年 7 月 11 日	全国高校総体等出場者壮行会	全国高等学校総合体育大会 22 人 全国高等学校選手権大会 4 人 全国高等学校定時制通信制体育大会 22 人
令和 7 年 9 月 26 日	第 79 回国民スポーツ大会 出場者壮行会	10 競技 13 人 主会場：滋賀県

3 スポーツ施設・用具等の管理運営に関する事業

(1) スポーツ施設・用具等の管理運営に関すること

ア スポーツ施設・用具等の管理運営事業

砺波市より指定管理者として指定を受けたスポーツ施設について、施設管理業務とスポーツ振興のソフト事業を一体的に推進し、施設の効率的な管理運営に努め、利用者の満足度を高めることにより、スポーツ人口の拡充を図った。

令和7年度 指定管理施設利用状況一覧

施設名		利用日数(日)	利用人数(人)	利用料金(円)
砺波体育センター	会議室	339	22,176	1,644,200
	アリーナ	358	44,026	2,417,630
	(ランニング走路)	(317)	(15,583)	—
高道体育館		354	13,417	583,930
高道グラウンド		40	5,220	1,460
中村体育施設		222	3,208	40,020
中村グラウンド		148	4,488	18,260
鷹栖テニスコート		247	4,415	101,860
夜間照明施設	出町中学校運動場	100	1,842	74,360
	庄西中学校運動場	108	1,808	157,020
	般若中学校運動場	75	1,911	100,900
砺波市民総合運動場(砺波市陸上競技場)		297	7,606	178,850
庄川体育センター	アリーナ	294	18,718	1,084,740
	研修室	60	1,613	76,130
	2階フロア	14	883	15,680
	トレーニングルーム	269	953	62,090
庄川中学校夜間照明	運動場	27	192	31,500
	テニスコート	75	1,605	87,100
弁財天スポーツ公園		3	84	3,450
砺波総合運動公園	野球場	69	17,446	815,830
	多目的競技場	48	4,830	130,260
	野球・ソフトボール広場	43	1,449	59,760
	サッカー・ラグビー場	48	2,402	20,160
B & G海洋センター	アリーナ	290	8,605	361,490
	トレーニングルーム	260	3,086	101,590
	ミーティングルーム	44	591	8,600
	プール	0	0	0
砺波向山健民公園	グラウンド及び夜間照明	33	1,612	78,440
	テニスコート及び夜間照明	120	3,875	281,080
上和田緑地		143	5,318	515,700
合 計		4,445	198,962	9,052,090
前年度実績		4,511	187,299	8,427,120

4 法人運営について

(1) 会議等の開催

公益財団法人砺波市スポーツ協会定款に基づき、次のとおり会議等を開催した。

期 日	会議名	内 容
令和 7 年 5 月 15 日	第 1 回理事会	・ 令和 6 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会事業報告及び収支決算報告の承認について ・ 公益財団法人砺波市スポーツ協会評議員の選任について ・ 公益財団法人砺波市スポーツ協会理事及び監事の選任について ・ 令和 7 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会第 1 回評議員会の招集について ・ 令和 7 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会表彰について ・ 会長、専務理事の職務執行状況について
令和 7 年 5 月 29 日	第 1 回評議員会	・ 令和 6 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会事業報告及び収支決算報告の承認について ・ 公益財団法人砺波市スポーツ協会評議員の選任について ・ 公益財団法人砺波市スポーツ協会理事及び監事の選任について
	第 2 回理事会	・ 令和 7 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会収支補正予算(案)について ・ 公益財団法人砺波市スポーツ協会会長、副会長及び専務理事の選定について ・ 公益財団法人砺波市スポーツ協会顧問及び参与の委嘱について ・ 公益財団法人砺波市スポーツ協会専門部会の設置及び委員の選任について
令和 7 年 11 月 10 日	第 3 回理事会	・ 参与の委嘱について ・ 第 22 回砺波市民スポーツ大会実施要項について ・ ゴールデンエイジステップアップ事業（2026 年度）実施要項について ・ 砺波市スポーツ指導者研修会・講演会について ・ 令和 8 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会スポーツ教室等の取組みについて ・ 会長、専務理事の職務執行状況について
令和 7 年 12 月 15 日	第 4 回理事会	・ 令和 7 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会収支補正予算(案)について ・ 令和 8 年度 B & G 海洋センタースポーツ教室等の取組みについて
令和 8 年 3 月 17 日	第 5 回理事会	・ 令和 8 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会事業計画(案)及び収支予算(案)について ・ 令和 7 年度公益財団法人砺波市スポーツ協会表彰について

(2) 収益事業

スポーツ施設に自動販売機を設置し、スポーツ施設利用者が快適にスポーツを楽しめる環境を提供するとともに、その収益をスポーツ振興事業に充てた。

区 分	内 容
自動販売機	スポーツ施設 5 施設 （設置台数 10 台）

令和7年度 公益財団法人砺波市スポーツ協会事業一覧

月	日(曜)	事業名	備考
令和7年 4	11(金)	第21回市民スポーツ大会夏季大会合同打合せ会	砺波体育センター
5	13(火)	砺波市スポーツ協会監査会	砺波体育センター
	15(木)	第1回理事会	砺波体育センター
	16(金)	第21回市民スポーツ大会夏季大会抽選会	砺波体育センター
	29(木)	第1回評議員会	砺波体育センター
		第2回理事会	砺波体育センター
6	28(土)	砺波市スポーツ協会表彰式	砺波体育センター
		第21回市民スポーツ大会夏季大会開会式	砺波体育センター
7	6(日)	第20回市民体育大会夏季大会閉会式	砺波体育センター
	11(金)	インターハイ等出場選手壮行会	砺波体育センター
	21(月・祝)	第37回B&Gマリーナフェスティバル	上和田緑地
8	20(水)	第1回広報部会	砺波体育センター
	26(火)	第1回普及指導部会	砺波体育センター
9	5(金)	第1回競技強化部会	砺波体育センター
	16(火)	第79回国民スポーツ大会出場者壮行会	砺波体育センター
	28(日)～	第79回国民スポーツ大会(～10/8)	滋賀県
10	14(火)	第2回普及指導部会	砺波体育センター
11	10(月)	第3回理事会	砺波体育センター
	28(金)	第2回競技強化部会	砺波体育センター
12	15(月)	第4回理事会	砺波体育センター
令和8年 1	11(日)～	第79回県民スポーツ大会(スキー競技)	たいらスキー場
2	1(日)	第21回砺波市民スポーツ大会スキー競技	となみ夢の平スキー場
	8(日)	砺波市スポーツ指導者研修会	庄川体育センター
	12(木)～	第80回冬季国民スポーツ大会	青森県
	13(金)	第2回広報部会	砺波体育センター
	15(日)	第21回砺波市民スポーツ大会カローリング競技	砺波体育センター
	24(火)	第3回普及指導部会	砺波体育センター
3	15(日)	砺波市スポーツ講演会	庄川生涯学習センター
	17(火)	砺波市スポーツ協会表彰式	砺波体育センター
		第5回理事会	砺波体育センター

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用利息	710,382	535,185	175,197
基本財産運用益計	710,382	535,185	175,197
受取会費			
受取賛助会費	810,000	810,000	0
受取会費計	810,000	810,000	0
事業収益			
スポーツ教室等事業収益	13,654,990	11,975,770	1,679,220
自動販売機等収益	1,269,666	1,021,334	248,332
砺波市受託収益	111,398,005	118,880,340	△ 7,482,335
事業収益計	126,322,661	131,877,444	△ 5,554,783
受取補助金等			
砺波市補助金	57,803,771	54,204,000	3,599,771
県体実行委員会補助金	140,000	140,000	0
県スポーツ協会補助金	50,000	50,000	0
県B&G地域海洋センター連絡協議会補助金	120,000	70,000	50,000
受取補助金等計	58,113,771	54,464,000	3,649,771
雑収益			
受取利息	3,354	3,220	134
雑収益	315,504	383,501	△ 67,997
雑収益計	318,858	386,721	△ 67,863
経常収益計	186,275,672	188,073,350	△ 1,797,678
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	19,355	450,000	△ 430,645
職員給料	33,523,647	27,961,234	5,562,413
職員手当	13,607,261	13,487,262	119,999
法定福利費	7,499,498	9,033,736	△ 1,534,238
賃金	8,474,773	7,434,202	1,040,571
報償費	4,446,057	3,058,970	1,387,087
旅費交通費	77,920	714,030	△ 636,110
消耗品費	4,986,742	4,581,770	404,972
燃料費	929,609	936,313	△ 6,704
食糧費	232,396	104,252	128,144
印刷製本費	1,051,659	828,406	223,253
光熱水費	22,184,432	28,644,734	△ 6,460,302
修繕費	14,014,462	11,819,404	2,195,058
通信運搬費(事業)	738,862	734,700	4,162
手数料	982,968	575,978	406,990
保険料	1,723,249	1,415,894	307,355
委託費	44,596,110	48,033,233	△ 3,437,123
使用料及び賃料	7,549,459	6,582,142	967,317
原材料費	759,860	1,551,000	△ 791,140
負担金	8,961,507	9,372,578	△ 411,071
租税公課	2,589,200	2,776,400	△ 187,200
事業費計	178,949,026	180,096,238	△ 1,147,212

科目	当年度	前年度	増減
管理費			
役員報酬	80,645	150,000	△ 69,355
職員給料	2,437,953	2,033,435	404,518
職員手当	989,566	1,189,528	△ 199,962
法定福利費	545,389	1,044,096	△ 498,707
賃金	616,314	540,640	75,674
会議費	5,000	14,300	△ 9,300
旅費交通費	373,260	546,000	△ 172,740
交際費	86,772	107,523	△ 20,751
消耗品費(管理)	56,684	53,142	3,542
燃料費	6,647	13,731	△ 7,084
光熱水費	472,037	462,149	9,888
通信運搬費(管理)	22,845	18,938	3,907
手数料	79,252	46,007	33,245
委託費	141,926	139,652	2,274
使用料及び賃料(管理)	187,755	217,686	△ 29,931
支払負担金	121,340	248,840	△ 127,500
管理費計	6,223,385	6,825,667	△ 602,282
経常費用計	185,172,411	186,921,905	△ 1,749,494
評価損益等調整前当期経常増減額	1,103,261	1,151,445	△ 48,184
当期経常増減額	1,103,261	1,151,445	△ 48,184
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	1,103,261	1,151,445	△ 48,184
一般正味財産期首残高	11,095,702	9,944,257	1,151,445
一般正味財産期末残高	12,198,963	11,095,702	1,103,261
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	114,754,000	114,754,000	0
指定正味財産期末残高	114,754,000	114,754,000	0
III 正味財産期末残高	126,952,963	125,849,702	1,103,261

令和 7 年度 公益財団法人砺波市スポーツ協会財務諸表
貸借対照表

令和 8 年 3 月 3 1 日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	54,998,703	51,696,589	3,302,114
未収金	652,751	622,012	30,739
前払費用	107,225	94,695	12,530
流動資産合計	55,758,679	52,413,296	3,345,383
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	99,312,000	99,226,000	86,000
定期預金	15,462,768	15,462,768	0
基本財産合計	114,774,768	114,688,768	86,000
(2) 特定資産			
特定資産合計			
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	114,774,768	114,688,768	86,000
資産合計	170,533,447	167,102,064	3,431,383
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	42,131,238	40,232,325	1,898,913
前受金	1,161,500	762,500	399,000
預り金	287,746	257,537	30,209
流動負債合計	43,580,484	41,252,362	2,328,122
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	43,580,484	41,252,362	2,328,122
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	114,754,000	114,754,000	0
指定正味財産合計	114,754,000	114,754,000	0
(うち基本財産への充当額)	(114,774,768)	(114,688,768)	(86,000)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	12,198,963	11,095,702	1,103,261
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	126,952,963	125,849,702	1,103,261
負債及び正味財産合計	170,533,447	167,102,064	3,431,383

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記
該当なし

2. 重要な会計方針
(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
国債・・・取得価額により計上している。

- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式を採用している。

3. 会計方針の変更
該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	99,226,000	86,000	0	99,312,000
定期預金	15,462,768	0	0	15,462,768
小計	114,688,768	86,000	0	114,774,768
合計	114,688,768	86,000	0	114,774,768

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
投資有価証券	99,312,000	(99,312,000)	—	—
定期預金	15,462,768	(15,462,768)	—	—
小計	114,774,768	(114,774,768)	—	—
合計	114,774,768	(114,774,768)	—	—

6. 担保に供している資産
該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	652,751	0	652,751
合計	652,751	0	652,751

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
国債	99,312,000	99,312,000	0
合計	99,312,000	99,312,000	0

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16. 重要な後発事象

該当なし

17. その他

該当なし

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金		施設利用料のつり銭	25,000
	普通預金	北陸銀行 砺波支店 4301900	運転資金として	33,190,439
		北陸銀行 砺波支店 6085844 (収益事業等)	同上	10,946,614
		北陸銀行 砺波支店 6113715 (公益目的事業)	同上	5,705,506
		富山県信用組合 砺波支店 2503999	同上	5,131,144
	現金預金			54,998,703
	未収金		施設利用料等	652,751
	前払費用		令和8年度開催教室受講者 保険料	107,225
流動資産合計				55,758,679
(固定資産)	基本財産	10年固定利府国債第373回 国債(北陸銀行砺波支店に預託)	公益目的保有財産であり、 運用益を公益目的事業の財 源として使用	99,312,000
	定期預金	富山銀行 砺波支店	同上	10,000,000
		北陸銀行 砺波支店	同上	1,846,000
		北陸銀行 砺波支店	同上	3,616,768
	その他固定資産			15,462,768
固定資産合計				114,774,768
資産合計				170,533,447
(流動負債)	未払金		公益目的に関する未払	42,131,238
	前受金		令和8年度開催教室受講者 受講料	1,161,500
	預り金		個人負担社会保険料等	287,746
流動負債合計				43,580,484
(固定負債)				
負債合計				43,580,484
正味財産				126,952,963